

SPORTS PROMOTION COMPANY

令和5年度 東京都スポーツ推進企業取組事例集

令和5年度 東京都 スポーツ推進企業 取組事例集

日々の暮らしにスポーツを！



東京都生活文化スポーツ局

問合せ先：東京都生活文化スポーツ局スポーツ総合推進部スポーツ課
〒163-8001 新宿区西新宿二丁目8番1号
TEL.03-5320-7847



東京都生活文化スポーツ局
Bureau of Citizens, Culture and Sports

はじめに

東京都では、企業等におけるスポーツへの意欲を高めるため、従業員のスポーツ活動を推進する取組や、スポーツ分野における社会貢献活動を実施している企業等を「東京都スポーツ推進企業」として認定する制度を、平成27(2015)年に創設し、今年度は483社をスポーツ推進企業として認定しています。

認定した企業等の取組は多岐にわたり、競技性の高いスポーツの実施のほか、従業員の健康増進に着目し、工作中に意識的に身体を動かす取組や、コロナ禍を通じ浸透したテレワークへの対応として、オンラインを活用したイベント・動画配信等も実施されています。

また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として広がった、企業等におけるパラスポーツ大会への協賛や競技体験の実施、アスリート雇用などの活動についても一過性ではなく、現在においても大会のレガシーとして継続していることが見受けられます。

都では、こうした推進企業の取組を広くPRするとともに、今後の企業等におけるスポーツ活動に生かしていただくため、事例集として取りまとめました。

本事例集が、今後の企業等におけるスポーツの取組の継続・発展に寄与するとともに、従業員やその家族の健康増進につながれば幸いです。

※ 本事例集では、令和5年度に推進企業として新規認定された企業（127社）の取組を中心に掲載しております。その他の企業の取組については、「東京都スポーツ推進企業交流サイト（<https://www.sportscompany.metro.tokyo.lg.jp/>）」に掲載をしておりますので、ご覧いただければ幸いです。

令和6(2024)年3月
東京都生活文化スポーツ局

東京都が考えるスポーツの範囲	3
令和5年度東京都スポーツ推進企業認定制度の概要	4
令和5年度東京都スポーツ推進モデル企業取組事例	
○殿堂入り企業	
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	6
○実践（五十音順）	
① アクサ生命保険株式会社	8
② 株式会社イトーキ	10
③ サイショウ.エクスプレス株式会社	12
④ GMOインターネットグループ株式会社	14
⑤ トヨタモビリティ東京株式会社	16
⑥ 公益財団法人明治安田厚生事業団	18
○支援（五十音順）	
① S M B C日興証券株式会社	20
② 株式会社CAC Holdings	22
③ デサントジャパン株式会社	24
④ 日本航空株式会社	26
令和5年度スポーツ推進企業取組事例（五十音順）	28
令和5年度スポーツ推進企業一覧（新規認定企業・五十音順）	60
令和5年度スポーツ推進企業一覧（継続企業・五十音順）	61
令和5年度東京都スポーツ推進モデル企業選定委員会	64

スポーツには「遊びや楽しみなどを目的に行う身体活動」も

東京都は「スポーツ」の範囲を、野球やサッカーなどの運動競技だけでなく、健康を目的に行う身体活動、遊びや楽しみなどを目的に行う身体活動まで幅広く含むものと定義しています。

「身体活動」を「スポーツ」に、キーワードは「計画性」と「継続性」

また、ルールに基づいて勝敗や記録を競うものだけでなく、気晴らしのための散歩や、通勤途中に歩いて階段を昇るといったものまで、計画的に、継続的に実施している身体活動を幅広く「スポーツ」として捉えていきます。



出典：「東京都スポーツ推進総合計画」、「TOKYOstyle 2019」

事業概要

◆「東京都スポーツ推進企業認定制度」の目的

従業員のスポーツ活動の促進に向けた取組や、スポーツ分野における社会貢献活動を実施している企業等を、「東京都スポーツ推進企業」として認定し、広く都民に周知することで、企業におけるスポーツ活動を推進するとともに、スポーツに対する社会的気運の醸成を図ることを目的としています。

◆「東京都スポーツ推進企業」の認定

従業員がスポーツを実施するように取り組む「スポーツの実践」や、スポーツ団体やアスリート、大会を支援している等の「スポーツの支援」を推進している企業等を認定します。

- 認定された企業は
- 認定証・認定ステッカーが利用できます
 - 都ホームページ等において社名等を公表するなどし、PRします
 - 推進企業だけが利用できる「Enjoy Sports カタログ」*が利用できます
- (※) 有名アスリートの直接指導や手軽なストレッチ等、従業員等向けプログラムが掲載されているカタログ

◆「東京都スポーツ推進モデル企業」

推進企業のうち、特に先進的で波及効果のある取組を実施している企業等を選定し、表彰します。

※令和5年度の制度変更により、推進企業のうち、モデル企業の選定対象となることを希望する企業から、選定することとしました。

◆「東京都スポーツ推進殿堂入り企業」

累計5回「東京都スポーツ推進モデル企業」に選定された企業を認定し、表彰します。



【令和4年度 モデル企業表彰式】

申請対象

都内に本社又は事業所を置く企業、社団法人、財団法人、NPO 法人等

認定期間

3年間 ※令和5年度の制度変更により、1年間の有効期間を3年に延長しました

スケジュール

令和5年	9月1日～10月31日	東京都スポーツ推進企業を募集
	12月	東京都スポーツ推進企業を認定
令和6年	1月	東京都スポーツ推進モデル企業候補の選定
	3月	東京都スポーツ推進モデル企業を決定 東京都スポーツ推進モデル企業表彰式

令和5年度 東京都スポーツ推進企業認定数	483 社 (新規申請企業 127 社、継続企業 356 社)
令和5年度 東京都スポーツ推進モデル企業	うち 10 社
東京都スポーツ推進殿堂入り企業	うち 1 社

関連ホームページ

◆東京都スポーツ推進企業交流サイト

<https://www.sportscompany.metro.tokyo.lg.jp/>

◆スポーツ推進企業 Enjoy Sports カタログ

https://www.sports-tokyo-info.metro.tokyo.lg.jp/company/enjoysports_2021.html





東京都スポーツ推進殿堂入り企業 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社



アスリートを全力で応援、 全国各地でCSV具現化に大きく貢献

■ 所属選手が日本代表に！

スポーツ支援の本質はアスリート雇用と捉え、平成27年より雇用制度をスタート。地域で頑張るアスリートから日本代表クラスまで幅広く雇用している。令和5年は、所属選手10名が国際大会に日本代表として出場、全社員が一丸となって応援を行った。日頃一緒に働く選手の活躍を応援することで社員の一体感、活力創出、多様性理解が高まっている。

- 世界水泳（福岡）牧野紘子・小堀優加
- 世界パラ水泳（イギリス）小野智華子
- アジア大会（中国）牧野紘子・小堀優加
- アジアパラ大会（中国）小野智華子・中島啓智・宮崎哲・秋田啓・白砂匠庸・加藤耕也
- デフサッカー W 杯（マレーシア）松元卓巳
- スペシャルオリンピックス（ベルリン）海老澤京子



■ 海外現地法人でも応援！

国内大会のみならず、アジア大会・アジアパラ大会、ゴールドコーストマラソン等、海外での所属選手出場大会には、現地法人の社員が応援に駆け付けた。



あいおいニッセイ同和損害保険

MS&AD INSURANCE GROUP

企業データ

所在地	渋谷区
業種	損害保険業
従業員数	15,434 名

新入社員研修にて 一日スポーツ講座を実施

力を入れた取組

令和5年度新入社員研修にて、当社のスポーツ振興・共生社会理解促進のため「一日スポーツ講座」を実施した。

【カリキュラム】

- ① 当社のスポーツ支援の概要 講師：スポーツチーム統括・倉田秀道
- ② 「好きを極める～日本代表を経験して～」 講師：元競泳・青木智美
- ③ 「音のない世界」＋手話講座 講師：デフサッカー・松元卓巳
- ④ 「OFF TIME」研修 講師：NPO法人日本ブラインドサッカー協会
- ⑤ チーム対抗ボッチャ大会



「マラソンキャラバン」を 東京都で初開催！

プロランナー・川内優輝選手と協働で行うマラソンを通じた地域貢献プロジェクト「マラソンキャラバン」を「板橋区・高島平ハーフマラソン」サブイベントにて実施、東京都初開催となった。地域の小学生80名が川内選手とのファンランやトークショー、キャラバングッズ争奪じゃんけん大会に参加。社員が参加者受付・コース誘導等でサポートした。

【実績】 令和4年度：19 か所 令和5年度（10月時点）：13 か所



● 所属アスリートによる地域貢献活動

その他の取組

所属アスリートによる地域貢献活動は、平成30年より継続して全国で実施。自治体主催イベントや学校での講演・体験会等に所属選手を派遣、社員がボランティアで協力している。（令和4年度：156 回実施）



STAFF'S VOICE

「担当者の声！」

アスリートを全力で応援、 会社のCSV具現化に大きく貢献

当社の活動は、スポーツメセナとコーポレートスポーツの融合型として「オンリーワンのスポーツ支援のスタイル」と評されています。当社の取組はSDGsと連動した持続可能性を追求、CSV（社会的価値創造）の具現化に大きく貢献しています。アスリートの頑張りが、地域のお客様、代理店・扱者の皆さま、そして社員に元気を与えてくれていると確信しています。そして、会社もアスリートを全力でサポートし、双方向に良好な関係をますます築いていきたいと考えています。

令和5年度東京都スポーツ推進モデル企業 アクサ生命保険株式会社



オリジナル体操の配信や、運動とチャリティーの組合せなど、工夫を凝らしてスポーツ・運動を推進

■ アクサ体操の動画配信



令和5年10月に、運動不足、肩こりや腰痛予防のために、椅子に座ったままできるストレッチ「アクサ体操 AXARCISE」の動画を作成した。朝礼や定期会議で、チームで視聴しながら一緒にエクササイズすることでチームのコミュニケーション促進とともに、運動・健康アクションの習慣化も目的としている。

また、この配信を機会に、社員が一緒に視聴して行う体操イベントを開催した。

体操動画の配信をきっかけに、動画をチームの定例会議で定期的に視聴して運動し、健康的な習慣が定着できるようにする、という動きもみられた。

■ オンライン健康セミナー

毎月1回、オンラインによるセミナーを実施し、様々な健康課題トピックを取り上げ、医師による解説を提供している。外部から専門医師を招き、専門医ならではの知識や予防策について学べる場となっている。またセミナー冒頭にて、パラアスリート社員や保健師による、ストレッチタイムを取り入れ、肩凝りや腰痛防止を目的とした座ったままできるストレッチを指導している。業務の途中で運動する良い機会になっていると好評を博している。



パラスポーツ選手でもある社内のマッサージセラピストと統括産業医、保健師によるストレッチ・ツボ押し実践



アクサ生命

企業データ

所在地	港区
業種	金融業・保険業
従業員数	8,360名

力を入れた取組

ウォーキングとチャリティーを 組み合わせた「ドネーションプログラム ウォーキングチャレンジ」実施

持続可能な未来に向けた取組について考え行動する「アクサ・ウィーク・フォー・グッド (AXA Week for Good)」を展開。その中のアクションの一つが「ドネーションプログラム」で、従業員一人ひとりのアクションに金額の価値をつけて、福祉団体などに寄付を行うことを企画し、歩い



た分だけ寄付される「ONE AXA ウォーキングチャレンジ」を実施した。従業員からは、歩いた分だけ寄付ができ、自分の健康にも良く、やりがいをもってウォーキングを楽しめたと好評を得た。

■ 社内「ウォーキングイベント」開催

健康ポータルサイト・アプリを活用したウォーキングイベントを実施。令和5年春は「AXA Week for Good」と、秋は「Healthy You Days」と連動したウォーキングキャンペーンを展開し、チーム・個人で歩数を競い、イベントの間は参加者撮影の写真を発信・共有するなど、コミュニケーションの円滑化も図った。定期的なウォーキングキャンペーンは、個人のウォーキング習慣化につながりやすいため、今年は春、秋の2回開催した。



その他の取組

● 社内クラブ活動

従業員同士の部門を越えたコミュニケーションの促進を目的に、常時10名以上で定期的に活動している社内クラブ活動を会社が援助。令和5年10月時点で、62クラブ中、52クラブがスポーツ系で、481名が活動を行っている。

● ヘルスケア プラットフォームの活用

社内ウォーキングイベントでの活用を機会にアプリの普及をはかり、このアプリを通して、日々の健康習慣作りに役立ててもらっている。現在、従業員の60%がダウンロードし活用。



● 健康増進に特化したウェブサイト 「AWP サイト」と各種運動コンテンツの提供

従業員が主体的に健康増進に取り組める機会を提供し、必要なサポートを受けることができるよう自社独自の健康増進に特化したウェブサイト「アクサ・ウェルネス・プログラム (AWP) サイト」を開設。各種健康増進コンテンツを配信している。



STAFF'S VOICE

担当者の声！

アクサ体操 AXARCISE で 日常的な運動習慣を

当社は、これまで健康セミナーやイベントにおいて、パラスポーツ選手によるストレッチなどの指導を提供してきました。これらの取組の効果と社員からのフィードバックを基に、令和5年、当社オリジナルの「アクサ体操 AXARCISE (アクササイズ)」を制作いたしました。

この体操は、椅子に座ったまま行うことができ、短時間で済むため、朝礼や定例会議などのミーティングで、みんなで一緒に体を動かすことができます。

「アクサ体操」は、日常的な運動習慣が身に付きやすくなるよう、分かりやすい動きで構成されています。当社では、各現場で日常的にこの「アクサ体操」を取り入れることで、社員の健康増進をサポートしています。

令和5年度東京都スポーツ推進モデル企業 株式会社イトーキ



企業データ

所在地	中央区
業種	製造業
従業員数	1,996 名



働きながら健康になる、新しい働き方への取組

オフィス環境の整備による健康活動の促進

本社オフィス（ITOKI TOKYO XORK）では、新しい働き方「XORK Style（ゾーク・スタイル）」を実践しており、オフィス内に中階段の設置や、上下昇降デスク及び上下昇降テーブルを各所に配備することにより、スタンディングワーク・スタンディングミーティングを促進。また、本社オフィスで働く全従業員を対象に定期的に意識調査を行い、様々な観点からレイアウト変更を重ねている。

今後もオフィス環境によるパフォーマンスの発揮度合いに注目しながら、働きながら、より健康的な活動につながる取組を展開していく。

● 中階段の設置

3フロアに入居する日本橋オフィスで、別フロアとのコミュニケーション構築のために中階段を設置。従業員がエレベーターを使うことなくオフィス内の階段利用で上下移動を可能にした。



● 歩数アップ機会を促すオフィス



ゴミ箱は個人用でなくゴミステーションに捨てに行くなど、業務に必要な日常的な行動が自然に、歩数アップにつながるオフィスを実現している。

● スタンディングワーク・スタンディングミーティング

上下昇降デスク及びテーブルをオフィスの各所に配備。スタンディングの環境を整え、特別なことをしなくても、仕事そのものを通じて、より自然に健康的に働けるような仕掛けをちりばめている。



運動イベントの実施

力を入れた取組

● ウォーキングイベント

コラボヘルスの観点から健康保険組合と共同で、健康活動が個人課題の解決とチーム共通のコミュニケーションの両面へ繋がるような定期イベントを実施している。

令和5年は、個人戦とチーム戦のイトーキウォーキングイベントを2回開催した。

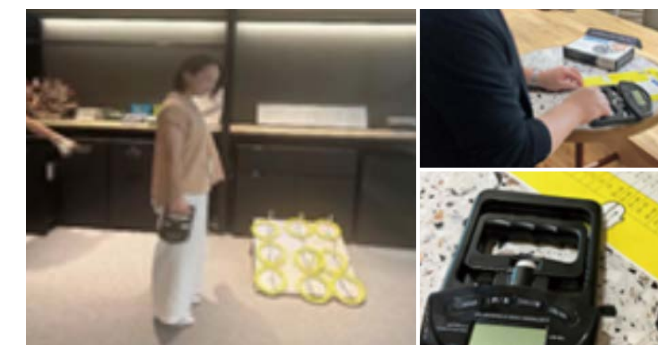


● ストレッチイベント

令和5年7月に、日本橋オフィスにて、プロのインストラクターによるストレッチライブイベントを開催。当日は出社の従業員にとどまらず、全国事業所及びテレワーク中の従業員にも多数の参加を呼びかけた。

● 大人の体力測定

従業員の健康増進・運動習慣化の意識づけとして、握力測定コーナーを設置。出社時や会議の前後に、定期的に測定することを通じて、会話が生まれコミュニケーションの活性化にも繋がっている。



その他の取組

● 「健康活動報奨金」制度の設置

運動機会の奨励を目的に「健康活動報奨金」制度を設置。スポーツジムやフィジカルな運動プログラムに、連続する3ヶ月内に合計24回以上参加し、健康増進に取り組んだ従業員に対して、健康活動褒賞金として一時金 10,000 円／3ヶ月を支給している。

● 複数の健康アプリの展開

平成31年4月に「タニタ健康プログラム」を導入。データを自動でグラフ化するなど、スマートフォンで自身のからだの状態や活動の変化を日々チェックできるようにした。

また令和4年からは新たに QOLism を全従業員に導入し、オンラインレッスンへの参加、コラムから健康情報の入手など、自分に合った健康づくりを楽しく続けられるよう支援している。



STAFF'S VOICE

担当者の声！

すべてのワーカーが健康的に働ける社会の実現を目指します！

イトーキには、人が集い働く空間・環境・場づくりを通じて『明日の「働く」を、デザインする。』社会を実現する使命があります。

そのためには、心身ともに健康で安心して働ける環境の中で、私たちが最大のパフォーマンスを発揮することを大切にして、日々健康活動に取り組んでいます。

今までもそしてこれからも、従業員一人ひとりの健康に真正面から向き合いながら、スポーツ推進、また健康推進企業としてお客様が健康的に働くことのできるワークプレイスを提案し、すべてのワーカーが健康的に働くことのできる社会の実現を本気で目指します。

令和5年度東京都スポーツ推進モデル企業 サイショウ.エクスプレス株式会社



企業データ

所在地	江東区
業種	運輸業・郵便業
従業員数	34名



「トラックに乗って健康になる」を目指して

トラック運転席でもできる、オリジナル体操の作成、実施

一般貨物自動車運送業を営むサイショウ.エクスプレスの主な社員はトラックドライバー。長時間、狭いトラック運転席で業務を行うドライバーは、運動不足になりがちである。また腰痛も、職業病となっている。このような社員向けに、トラックでもできるオリジナル体操を作成し、社内で普及に努めている。

このオリジナル体操の作成のきっかけとなったのは、新型コロナウイルスが蔓延し行動制限などがあった時期に、健康経営の推進自体が難しくなり、社員の健康診断で再検査や精密検査が続出したこと。これはどうかしなければいけない、またドライバー採用につながる良い方法はないかと考え、「トラックに乗って健康になる」ことを目指していけば、在籍している社員の運動不足解消だけでなく、ドライバー採用にも効果があるのではないかとの思いに至り、大きなビジョンとして「トラックに乗って健康になる」を、社内外に打ち出した。

現在では、月に1度ある研修の前やミーティング時に、



このオリジナル体操を行っている。トラック運転席でもできる動きで、疲労回復、血流促進、凝り解消、姿勢改善、脳活性化に効く動きを取り入れていることがポイントで、これにより実施の促進が図られた。

オリジナル体操をすることで「気持ちがいい」などポジティブな回答が全体の50%以上となっている。

週1度、インストラクターと一緒に10分間ストレッチ

オリジナル体操は、トラック運転席でもできる動きで構成されているため、身体を大きく動かすことができなかった。そこで令和5年8月から、インストラクターと一緒に事務所と休憩室で週に1度、身体全体を動かせるストレッチを行っている。ストレッチ開始時間を固定したことで、業務の調整がしやすくなり、実施の促進が図られた。また、休憩室に集合して行うことで、社員同士のコミュニケーションの促進にも繋がった。

力を入れた取組



STAFF'S VOICE

担当者の声!!

運転寿命を延ばして、いつも笑顔あふれる職場を目指して

社員向けの取組として初めは、感染予防対策を意識して、トレーナーさんにオンラインで、トラックの運転席でもできるトレーニングを3カ月間実施してもらいました。しかし期間中は義務感があり定着には至りませんでした。

次に日常的に出来るオリジナル体操の動画を作り、それをミーティング時に行えば根付くのではないかと考え作成しました。現在は毎月の研修やミーティング、入社式などの前に必ず行っています。まだまだ、恥ずかしさがある社員もいますが、行った後はリフレッシュできた様子で、中にはもっと行って欲しいという意見もありま

す。習慣化し、オリジナル体操を当社の文化にしていきたいです。

このほか当社では、社員教育や環境整備などにも力を入れ、求職者が「ドライバーの仕事はいいかもしれない」と振り向いてくれるような運送会社になればいいと感じています。

当社のビジョンは「健康で 豊かに 幸せに 笑顔で働ける環境に」です。健康寿命と運転寿命を延ばし、社員が豊かに幸せに、そしていつも笑顔あふれる職場にしていきたいと思っています。

令和5年度東京都スポーツ推進モデル企業 GMOインターネットグループ株式会社



有志社員による多彩な取組により、スポーツ実施率が向上

■運動しようぜ！プロジェクト

コロナ禍で定着したりリモートワークの弊害として運動不足が露見し、その解消に向けて令和4年5月に、有志社員によるプロジェクトが始動。各種イベント運営やコミュニティ活動の促進などを実施した。



■フットサル大会開催

グループ会社の社員限定フットサル大会を4年ぶりに開催。約300人が参加。



■外部インストラクターによる レッスンイベント開催

外部インストラクターを招聘し、グループ会社の社員を対象に、グループで楽しめるフィットネスレッスンやヨガクラスを定期開催。

フィットネスプロデューサー AYA さんを招いた、「AYAトレ」では、100人以上が参加した。



GMO
INTERNET GROUP

企業データ

所在地	渋谷区
業種	サービス業・金融業
従業員数	7,393 名 (グループ連結の従業員数)

力を入れた取組

■駅伝クラブを運営し、“走る”を習慣に！

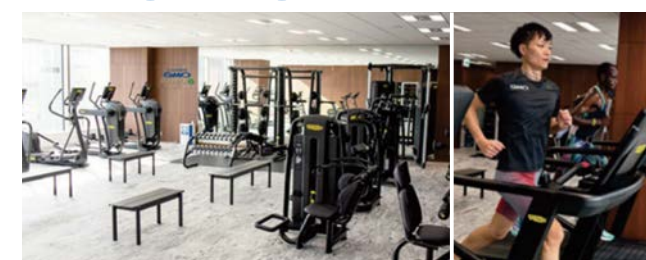
誰でも気軽にランニングを楽しむためのランニング促進企画を有志メンバーが運営。定期的に「ゆるラン&ゆるウォーク会」を行い、希望者で大会にも参加。大会参加費用は全額補助。



■トレーニングジムの設置

グループを挙げた「健康経営」をより一層推進するため、本社ビル内にトレーニングジム「GMO OLYMPIA (オリンピア)」を運営。バイク・筋力トレーニング・フリーウエイト・クロストレーナーといったフィットネスマシーンを揃えており、1日平均で102人が利用している(令和5年5～9月実績)。

フィットネスGYM
GMO OLYMPIA



その他の取組

●1day3000 ウォーキングチャレンジ

ウォーキングアプリを使用した、毎日3,000歩以上歩くことにチャレンジする外部イベントにグループ全体で参加。参加社員を対象にした社内独自のランキングを作成し上位者に対して運動促進グッズなどを贈呈。



●社員によるレッスン開催

プロ競技経験や専門資格を有する有志社員による、参加費無料のレッスンイベントを開催。社交ダンスやラテンダンスのレッスンで、体を動かすことを楽しんだ。



●陸上部選手によるストレッチ講座

日本実業団陸上競技連合に登録している GMO インターネットグループ陸上部所属の選手によるストレッチ講座を開催。



STAFF'S
VOICE

担当者の声！

当社は、令和2年1月、新型コロナウイルスの感染拡大に備えて、国内企業のなかでもいち早く在宅勤務体制へ移行した一方、運動不足やそれに伴う生産性の低下など、コロナ禍で定着したりリモートワークの課題も明らかになりました。

運動しようぜ！プロジェクトでは、グループパートナー（従業員）7,000人超の運動不足を解消する仕組みの企画・運営を行い、結果として、グループ内のコミュニケーションを深め、全パートナーをより健康で笑顔にすることを目指し日々活動しています。

「東京都スポーツ推進モデル企業」として、今後もいっそう取組を推進してまいります！

令和5年度東京都スポーツ推進モデル企業 トヨタモビリティ東京株式会社

Toyota Mobility Tokyo

企業データ

所在地	港区
業種	サービス業
従業員数	7,700名

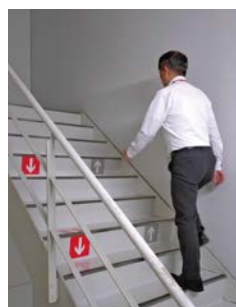


全員参加で、健康増進や運動不足解消にチャレンジ

TMT 健康チャレンジ

全員参加（役員、正社員、受け入れ出向者、パート・アルバイト、派遣社員）による健康増進のための取組「TMT 健康チャレンジ」を実施。

4つの部門（日常生活部門、運動不足解消部門、食生活改善部門、自由部門）の中から、自分に合ったコースを選択し2か月間継続、達成基準クリアを目指す。運動不足解消部門（ウォーキング、ストレッチ、階段使おう、ながら運動、の4コース）には、約4,500人の従業員が参加し、参加率は約6割。昨年の健康増進のための取組は、ウォーキングの一択であったが、今回は自分に合ったコース（運動）を選択できるよう、工夫した。社員の健康意識が高まり、自分自身だけでなく家族の健康も意識するようになったとの声が上がった。なお、達成した社員には、福利厚生で利用できるポイントが付与される。



10. 運動不足解消部門4コース		
コース番号	コース	こんな方にオススメ！
⑦	ウォーキング	少しの時間でも歩いてみよう
⑧	ストレッチ	運動不足で体がコチコチ
⑨	階段使おう	つついエレベーターを使いがち
⑩	ながら運動	「運動する時間がない」と思っている



社内クラブ活動費の 会社補助

その他の取組

従業員が勤務時間外に活動する社内クラブに対し、会社が経費を補助する制度を制定。

社内クラブには、東京都実業団に加盟するバドミントン部、Vリーグ(Div3)に参戦するバレーボール部など、10のスポーツ系クラブがある。会社が補助することで個人負担が減り、クラブ活動をする従業員が増加した。部署や役職を超えたコミュニケーション向上にも貢献した。



STAFF'S VOICE

担当者の声！

自分と仲間の健康のため、 楽しく健康チャレンジ

トヨタモビリティ東京で今年度実施した「TMT 健康チャレンジ」では4部門17コースの中から自分に合ったコースを選び、2か月間継続して取り組みました。全社員が参加し、生活習慣改善、健康度の底上げを図り、参加者からは

- ・自分も家族も健康意識アップ
- ・職場内でコミュニケーションが活性化などのうれしい意見が多く寄せられました！

また、当社には12の社内クラブのうちスポーツ系クラブが10あり、中でも強化クラブのバレーボール部とバドミントン部は、全国大会に出場するなど素晴らしい成績を残しています。今後も若手社員をはじめ、多くの社員が仕事とクラブ活動の両立を図れるよう、新しい働き方を提案してまいります。

令和5年度東京都スポーツ推進モデル企業 公益財団法人 明治安田厚生事業団



企業データ

所在地	新宿区
業種	学術研究・専門技術サービス業
従業員数	24名



オリジナリティあふれる工夫で、身体を動かす習慣を

避難経路の確認を兼ねたウォーキングの実施

高層ビルに引っ越したことで、防災に対する意識が高まったことを機に、令和4年度から避難経路の確認を兼ねてウォーキングをする取組を始めた。

いざという時に備え、日常生活における防災意識の構築を図るため、月1回のペースで継続的に実施している。

オフィスのある30階から20階への昇降など、事前に防災担当がコースを考え実施。屋外の避難経路の学習も視野に入れている。メンバーの体力増進につながるとともに、ビルの構造や周辺の地図の理解にもつながっている。

防災ウォーク実施2023

項目	午前コース	午後コース	参加人数
8月10日 (木)	30階から20階まで昇降 ヘルメットの調整、備品の確認	10:30出発 14:30出発	9名
9月14日 (木)	30階から10階まで昇降	10:30出発 14:00出発	8名
10月13日 (金)	30階から1階まで昇降	10:30出発 14:30出発	7名
11月17日 (金)	地下1階、2階を歩く	10:30出発 14:30出発	9名
12月15日 (金)	ビル周りを歩いて10階まで昇る	10:30出発 14:30出発	7名
1月12日 (金)	中央公園まで歩く	10:30出発 14:30出発	8名
2月16日 (金)	40階から30階まで昇降	10:30出発 14:30出発	
3月15日 (金)	53階から40階まで昇降	10:30出発 14:30出発	
	※歩き方：足元をライトで照らす。ゆっくり。踊り場ごとに列を整える	平均参加率	80.0%

※上りは適宜エレベーターを使う

※感想を伝える

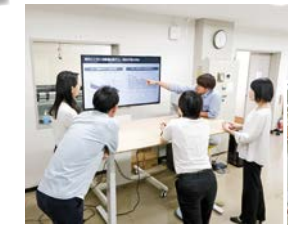


トレーニングやウォーキングをしながらのミーティング

力を入れた取組

座りすぎ防止や、気分転換にもなるミーティングのスタイルとして、トレーニングやウォーキング、スタンディング、ストレッチをしながらのミーティングを実施している。

和やかな雰囲気での議論ができ、新たなアイデアがひらめくこともある。



昇降デスクを囲んで



ミーティングルームには、トレーニング器具を常備

1時間ごとにさいころをふって運動を実施

1時間ごとにさいころをふって、出た目で指示されたお題に沿って運動を実施。日常的に身体を動かし、社内の親睦を深めることを目的に行っている。たとえば、「スクワット30回」「エア縄跳び80回」などの指示がある。

いつでも、どこでも、だれでもでき、楽しみながら続けられ、仲間の体調の変化や気分の落ち込みに気づいた際も、声掛けできる機会ともなっている。運動すると、転倒予防、猫背解消、気分転換になるとの意見が従業員から聞かれた。



毎時00分にメロディで体操の時間をお知らせ



その他の取組

〈社内イベントの実施〉

職員の交流を目的とした社内イベントとして、年1回実施。参加メニューは、登山、ハイキング、ケーブルカー利用を選択できるので、体力に自信がない人や子ども連れ、妊娠中でも無理なく参加できる。

参加者の7割以上が「良かった」と回答。職員同士の交流とスポーツの実施が同時に達成できた。



STAFF'S VOICE

〈担当者の声!〉

職場環境を生かしたスポーツの取組で、従業員の健康づくり

保健師
大西 真衣



事業所は都心の高層ビル内と、郊外の広大なスポーツ施設の敷地内にあります。年度始めにそれぞれの特性を生かした取組を考え、実践しています。

忙しい働き盛り世代の日常生活の中で、時間を作ってスポーツに取り組むことは容易ではありませんが、職場の仲間と声を掛け合って取り組むことで、楽しく継続できます。今回、活動の取りまとめを行うことで、スポーツ実施への意識づけがされ、私自身の運動不足解消につながりました。当初は筋肉痛で職場の階段の上り下りが大変でしたが、今では軽々と駆け上がれるようになったことが、密かな自慢です。

令和5年度東京都スポーツ推進モデル企業 SMBC日興証券株式会社

いっしょに、明日のこと。
Share the Future



企業データ

所在地	千代田区
業種	証券業
従業員数	9,306 名

超える。予想を、常識を、限界を。

SMBC NIKKO ATHLETES

17名全員、SMBC日興証券の社員です。

写真提供：仙台大学、西岡浩記、株式会社つなひろワールド、一般財団法人全日本ろうあ連盟、Ryo ICHIKAWA、Noriyuki Urushima、日本デフ陸上競技協会

障がい者アスリートによる講演活動

力を入れた取組

全国の地方自治体や、大学、高校、小中学校などからの依頼を受け、障がい者スポーツの普及、障がい者と健常者の共生社会実現に向けた講演や、車いすバスケットボール体験会、義足体験会、デフアスリートによる手話講座など、多数の体験会を実施している。

また、多くの障がい者アスリートを雇用する企業として、採用担当者向けに障がい者アスリート雇用についての講演も行うなど、共生社会の実現に向けた発信・取組を積極的に実施している。



鈴木徹（パラ陸上 / 走高跳）
企業向けミーティングで講演「障がい者の雇用が進むことこそ、ダイバーシティの実現に不可欠」



山下千絵（パラ陸上 / 短距離）
による「かけっこ教室」
速く走るための方法だけでなく、自身の経験や義足についても講演



大堂秀樹（パワーリフティング）が岡山県立高校の授業に参加、ベンチプレスも披露

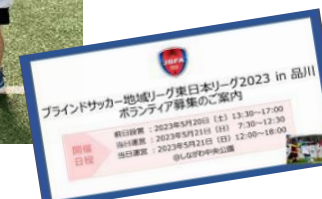


ブラインドサッカーをはじめ多数の競技団体に協賛

経営理念にある「多様性の尊重」及びダイバーシティに対する姿勢と、「視覚障がい者と健常者が当たり前に混ざり合う社会の実現」という日本ブラインドサッカー協会のビジョンが合致するため、パートナー契約を締結。各大会やキッズトレーニングの運営スタッフとしてボランティア参加している。その他にも、多数の競技団体への協賛を行っている。



平成28年よりパートナー契約し、ボランティアで参加



その他の取組

STAFF'S VOICE

「担当者の声！」

障がい者アスリートは 当社の経営理念を具現化する存在！

障がい者アスリートたちの強靱な精神やチーム力、そして障がいにかかわらず世界を目指す高い向上心はまさに当社の経営理念を具現化する存在です。今後もアスリート支援を通じ、スポーツの魅力を伝え多くの社員を勇気づける企画をしたいです。また、来年にはこの東京にてデフリンピックが開催されます。前回大会で金メダル4個を含む計7個のメダルを獲得した水泳の茨選手や団体で銀メダル、ダブルスで銅メダルを獲得した卓球の川崎選手、陸上ハードルで5位入賞を果たした田井選手ほか、やり投げの高橋選手や陸上の森光選手といったトップレベルのデフアスリートが当社に所属しています。どうか、熱いご声援、よろしくお願いいたします！

障がい者アスリートと、いっしょに、明日のこと。

障がい者アスリートの雇用と社員との交流活動

雇用を通じた障がい者アスリートへの支援・サポートを目的に、様々な競技において世界で頂点を目指すトップレベルの障がい者アスリートを採用。令和5年10月時点で、パラアスリート12名、デフアスリート5名、計17名のアスリートが在籍。競技種目は、陸上、車いすラグビー、車いすバスケ、パワーリフティング、柔道、アルペンスキー、卓球、水泳と、多岐にわたる。また現役引退後も講演・研修活動や事務作業スタッフとして継続雇用することとしている。



アスリート社員の活躍は、社内報等でタイムリーに社員に共有しており、アスリートとしてのプロフェッショナルな活動や精神、姿勢を知ることによって社員のマインドが強くなり、また障がい者アスリート社員との交流や応援を通して、障がい者スポーツへの理解が深まり、共生社会実現に向けた取組となっている。

令和5年度東京都スポーツ推進モデル企業 株式会社 CAC Holdings



裾野拡大につながる、ボッチャへの継続支援の取組

冊子「5分でわかるボッチャガイド」の作成など、ボッチャの魅力を発信



ボッチャのルールを簡単に分かりやすくまとめた冊子「5分でわかるボッチャガイド」を作成し、体験会やイベントで配布することで、手軽で身近なスポーツとしてのボッチャの認知促進を図っている。このボッチャガイドは、その存在を知った方から口コミで広がり、様々な団体や学校などからの依頼で冊子を発送したり、また障害者スポーツ科を持つ学校では、授業の教材として使っているケースもある。

合わせて、FacebookなどのSNSやオンライン会議ツールなどで、競技に関する情報の発信や、ボランティアから提供された大会会場の様子などを配信し、ボッチャの魅力や楽しみ方を発信している。

企画から準備、運営のすべてを社員が執り行うボッチャ大会を開催

当社グループ社員自らが企画・運営し、当社主催のボッチャ大会「CACカップ」を開催している。東京都内の特別支援学校に通う生徒を対象にした学校対抗戦で、選手だけでなく先生方等学校関係者や保護者、一般観戦者と一緒にボッチャを楽しんでもらっている。また、CACカップ初の地方開催として、令和5年4月には長崎県雲仙市にて「CACカップ インクルーシブボッチャ2023 in 雲仙」を開催。雲仙市の地域活性化や九州地方におけるボッチャの普及・振興に貢献した。



CAC 株式会社 CAC Holdings

企業データ

所在地	中央区
業種	サービス業
従業員数	4,357名

ボッチャの普及に向け、ボール・用具の寄贈プロジェクトを展開

力を入れた取組

ボッチャの普及に向け、用具購入がハードルとなっている非営利団体・法人へ向けて、ボッチャボール及び用具セットの無償提供（寄贈）のプロジェクトを実施。平成29年度から、毎年20前後の団体にボールセットやランプを寄贈。

また、ボッチャ普及員の資格を持つ当社グループ社員による講習会も、寄贈時に実施している。



社員がボッチャ審判員の資格を取得し、審判として大会を支える

当社グループ社員9名が、日本ボッチャ協会の公認資格である「JBoA登録審判員」を取得し、協会からの要請を受け公式審判員としてコートに立っている。審判経験の習熟度が認められ、日本選手権本大会に協会からINVITEされる審判も。また各地で開催される大会やイベントへの対応もしており、令和5年度は17大会延べ90人が審判員として活動した。



その他の取組

社員とアスリートが学校などでのボッチャ体験会の運営をサポート

学校の授業やイベントでボッチャ体験会を開催する際、企画・運営から実施まで当社社員とボッチャアスリートが年に10数件、まるごとサポートを行っている。また、運営に加えてアスリート社員である佐藤駿選手によるボッチャの技術指導やトークショーなども実施。

ボッチャサークルのメンバーのうち、11名が日本ボッチャ協会の公認資格である「ボッチャサポーター」の資格を取得。直近1年間で13件のイベントに対応した。

本社屋内常設ボッチャコートを一般に無料貸し出し

本社社屋1階に設置したボッチャコートを、競技者や、レクリエーションとしてボッチャを楽しむ方々へ無料で開放している。公式サイズのボッチャコートで、ボッチャボールセット・審判用具・ランプなども無料貸し出し、ボッチャの普及・支援を行っている。令和5年9月30日時点で、直近1年間で延べ134件の外部貸出を実施した。



STAFF'S VOICE

担当者の声！

まもなく8年目を迎えるボッチャ支援、私たち自身も活動を楽しんでいます

CACグループは、主に企業のお客様を対象としてITサービスを国内外で展開しています。50周年を迎えた平成28年より、社会の皆様に感謝の気持ちをお伝えする一つの形としてボッチャの普及・支援活動を、グループを挙げて開始しました。たくさんの方々からご助力をいただきながらコツコツと活動を継続し、お陰様で「ボッチャといえばCAC」と言っていただけぐらいにはなりました。

誰もが一緒になってすぐに競技を楽しむことができるボッチャは、ダイバーシティやインクルージョンの必要性がますます高まるこれからの時代にふさわしいスポーツです。私たちも親睦会や懇親会にボッチャを取り入れるなど、様々な形で楽しんでいます。

令和5年度東京都スポーツ推進モデル企業 デサントジャパン株式会社



地元地域や自治体と連携し、スポーツの楽しさを伝える

特別支援学校の生徒も参加！ 目白ロードレースへの協賛

令和4年度で23回目の開催となる「目白ロードレース」は、地域のイベントとして定着している大会で、この大会に特別協賛及び実行委員会の事務局として参画している。

コースは豊島区立千登世橋中学校と学習院大学内及び周辺の周回コースで、小学校低学年とその親をペアとする「親子レース」をはじめ、60歳超までの年代、性別により15種目を設定。昨年度の開催時は、928名が出場した。また、障害のある方も伴走者と一緒に参加できるなど、多くの人々が参加しやすいように工夫しており、特別支援学校の生徒も毎回20名前後が参加している。

コロナ禍の影響により4年ぶりの開催となった昨年は、特別支援学校の教員からも大会の再開を喜ぶ声を頂き、生徒たちのスポーツをする機会の創出に繋がっていると感じている。



DESCENTE

企業データ

所在地	豊島区
業種	製造業
従業員数	684名

「足が速くなる！ 走り方教室」の開催

力を入れた取組

運動機会が減り、体力・運動能力の低下傾向にある子どもたちに「カラダを動かす楽しさとスポーツの魅力を伝える」ことを目的に、豊島区教育委員会と連携して小学校1～3年生に「足が速くなる！走り方教室」を開催している。

令和4年12月から令和5年1月にかけて開催した際は、2016年リオデジャネイロオリンピックに出場し、現在は当社社員である矢澤航が講師を務めた。

レクチャー後には多くの生徒が従来の計測結果を上回るタイムで走るなど、早速、成果が発揮され、最後に実施したリレーは一番の盛り上がりを見せた。今後も子どもたちがスポーツの楽しさを体感できる機会の提供を続けていく。



走る時の足の上げ方や歩幅を意識した練習でタイムも向上



その他の取組

「スクール オブ アーバンスポーツ in TOSHIMA」の実施

自らが楽しみ、仲間や観る人たちも一体となって楽しむ「アーバン（都市型）スポーツ」。このアーバンスポーツを通して、スポーツの原点である「体を動かす楽しさ」を子どもたちに提供するイベントを、地元・豊島区で開催している。令和5年6月に開催した際は、ダンス、ダブルダッチ、パルクール、フリースタイルフットボール、フリースタイルけん玉、スラックラインの6競技を、世界トップクラスのパフォーマーにレクチャーを受けられるスタンプラリー形式の体験会を実施。また、講師陣による迫力あるパフォーマンスには会場に集まった大人からも歓声が上がった。



フリースタイルけん玉体験会の様子



ダブルダッチ体験会の様子

STAFF'S VOICE \担当者の声！\

すべての人々に、 スポーツを遊ぶ楽しさを

私たちデサントは、企業理念である『すべての人々に、スポーツを遊ぶ楽しさを』のもと、スポーツ本来の「体を動かす楽しさ」や「競い合う楽しさ」を提供する活動を通して、未来を担う子どもたちや学生、地域の皆様など一人一人のいきいきとしたライフスタイルの創造に貢献します。

今後もさまざまな競技においてプロスポーツ選手によるイベントなどを開催し、より多くの方々にスポーツに親しんでいただける機会を提供してまいります。

令和5年度東京都スポーツ推進モデル企業 日本航空株式会社



企業データ

所在地	品川区
業種	運輸業・郵便業
従業員数	12,969名



スポーツを通して、子供たちの豊かな未来と地域貢献へ

■ アスリート社員の更なる雇用を推進

平成30年2人、31年1人、令和元年2人と、3年連続アスリート社員を雇用。令和5年も陸上競技・走幅跳の高良彩花選手、パラ陸上・短距離走・走幅跳の鈴木雄大選手、スキー・ノルディック複合の谷地宙選手の3名を採用し、8人となった。アスリート社員の活躍が全社員の誇りとなり、またパラアスリートの採用によって、パラ競技への関心も大いに高まっている。

令和6年度は陸上競技110mハードル、パラ陸上走幅跳・短距離走の選手の入社が内定しており、10人体制となることから、さらなる活躍を期待している。



アスリート社員。令和6年度に新たに2人のアスリート社員を迎え、一層の活躍を期待



■ JALアスリートアカデミー

令和4年から、様々な競技のアスリート社員が日本各地を巡りながら、地域内外の小学生から高校生までの子供たちに、自身の競技種目の魅力や、上達に向けたアドバイスを直接伝えていく「JALアスリートアカデミー」を開始。

住んでいる地域や所属している部活動に関わらず、誰でも参加可能なイベントであり、観光に合わせてご家族でも楽しんでもらうことができる。地域の魅力にも触れてもらい、地域貢献につながることを目指している。

また、令和5年10月のイベントでは、車いすのお子様の参加も見られた。今後はパラアスリート社員も2名に増えることから、障害のあるお子様が参加した際に、より心に寄り添った対応をしていきたい。



力を入れた取組

ラグビー日本代表 オフィシャルサポーター

令和5年から、ラグビー日本代表チームのオフィシャルサポーターとなった。空路移動のサポートを通じ、この協賛・支援が、日本代表の強化はもとより、日本におけるラグビーのさらなる普及拡大、スポーツ文化の発展に寄与していくものと考えている。

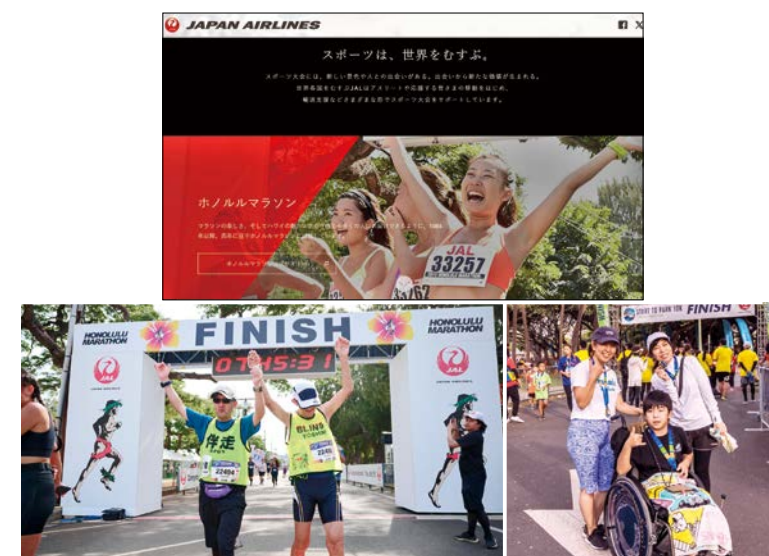


@JRFU.2022

その他の取組

アスリート支援 「スポーツは、未来を輝かせる」

「世界の頂点を目指すアスリートのチャレンジをともに応援し、ワールドクラスのプレーが生む感動を分かち合うために」というコンセプトで、アスリートとのオフィシャルパートナー契約を結び、その挑戦を輸送支援などのさまざまな形でサポートしている。また、JALホノルルマラソンはメジャースポンスのみならず、社員の自主参加によるボランティア活動や、日本人参加者を運ぶチャーター便の運航を行うなど、多岐に渡る運営協力を行っている。



■ 「あすチャレ！ School」への協賛

日本財団パラリンピックサポートセンターが実施する「あすチャレ！ School」に平成29年度から協賛し、活動をサポートしている。パラアスリートとともにスポーツを体験し、リアルな声を聴くことで、子どもたちに学びと気づきの機会を提供するパラスポーツ体験型出前授業で、スポーツを超えた体験ができると評判。



STAFF'S VOICE

「担当者の声！」

地方へのサイクルツーリズム 推進支援

JALでは、トップアスリートから、日常的に運動を楽しめる子供からお年寄りまで、様々なスポーツシーンを支援しています。

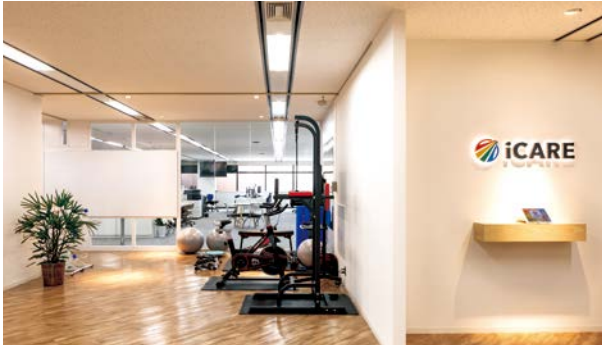
その中で、旅行先で自身の自転車とともにサイクリングを楽しむ方が増えていることに合わせ、イベントやスポンサーとともに、自転車輸送専用BOXの開発など、多岐にわたるニーズに応えたスポーツ支援を展開し、同時に、地域活性化と交流人口の拡大もしています！



株式会社アール・シーティー・ジャパン

恒久的なコンディショニング

社内ジム完備、スポーツを就業時間内に組み入れる制度を導入。プロのトレーナーが開発した豊富なプログラムを社員が実践。



株式会社 iCARE

通常の勤務の中で運動量が向上する
オフィス設備やイベントの実施を推進

職場内に運動器具やジムを設け、休憩時や勤務中の運動を奨励するとともに、全社定例会議時のラジオ体操実施やゴミ箱を執務スペース外に設置することで、働きながら運動量を増加させる取組を日々実施している。
また、社内ランニング部を中心に退職者・在籍者を問わず参加を募り、市区町村主催のマラソン大会に毎年エントリーしている。



株式会社 アタム

リモートワーク期間中の
スタンディングミーティング導入

当社では、スタンディングミーティングを導入しており、社員一同効果を感じている。立ったままの会話はスピーディで、15分の短い時間で情報共有が効率的になると同時に、運動が仕事に活力を与え、集中力アップにつながっている。健康への意識も高まり、リモートワークの中でもチームの一体感が強まっている。これからも継続して取り入れていきたい。



株式会社 UPSIDER

フットサル部

2023年度に社員の継続的なスポーツ実施や、業務外での交友の場を設ける目的でフットサル部を設立し、3ヶ月に1～2回くらいの頻度で活動を行っている。今後も積極的な活動や新規サークルの設立について、社内コミュニケーションツール内で呼びかけを行い、推進していく。



朝日生命保険相互会社

就業前等の職場体操実施
健康増進実現のための健康アプリ活用

職場体操として全職員が毎日「おはよう体操」「リラクゼーションエクササイズ」を実施している。
また、健康アプリを活用した「楽しみながら、みんなでやる」グループ参加型のウォーキングイベント開催、自分自身の健康診断結果閲覧による運動不足等健康課題の確認、運動不足解消に向けたニュースの配信に加え、提携スポーツクラブを割引価格で利用可能としている等、職員の運動促進に力を入れている。



株式会社 アダストリア

ファッション×スポーツで
地域を盛り上げる！

「水戸」をホームタウンとするB.LEAGUEの茨城ロボッツと、J.LEAGUEの水戸ホーリーホックのオフィシャルスポンサーとして、2023年には両チーム、水戸市とともに「MITO BLUE PRIDE with ADASTRIA 2023」に参画。期間中イベントへ参加したキッズへオリジナルTシャツを配布するなど、ファッション企業ならではの取組で地域スポーツの盛り上げに貢献している。



株式会社 アベリオシステムズ

スポーツを通して
仲間の新しい側面を発見！

当社では若手を中心に、3か月に1度程度の頻度で、スポーツ大会を開催している。
近くの体育館を利用しバレーボールやバスケットボールなどを楽しみつつ、日ごろの運動不足解消と、同僚との普段できない交流を楽しむ機会となっている。



池田鉄工株式会社

溶接作業時に出るノズルチップを収集
全国の仲間と、パラスポーツを応援！

鉄骨を溶接するときにごみになってしまう銅製のノズルチップという部品を全国の仲間と収集し、換金したお金を原資として、車椅子を使用しているパラスポーツ団体にスポーツ用車椅子を寄付する活動を実施した。

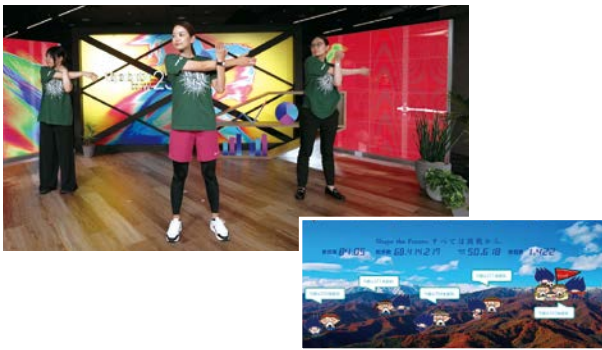


intertec inc.

株式会社インターテック

**自転車・ヨガ等
社員への運動機会の積極的な提供**

毎朝ラジオ体操で体を温めてから始業している。また社内ショールームに取り扱い製品であるサイクルトレーナーや自社製品であるヨガ用品を常設し、リフレッシュしたい時に使用できる環境となっている。他にも講師を招いたヨガやストレッチレッスンなど、日常的に運動機会が持てるよう様々な施策を行っている。社外ではアスリートやチームへ商品提供を行い、活動を支援している。



WingArc 1st

ウイングアーク 1st 株式会社

**全社ウォーキング大会と
Wellness 体操・アスリートの支援**

全国のWellnessリーダーと一緒に自社製品を使って楽しく取り組む全社ウォーキング大会やWellness体操を企画し、運動不足解消とコミュニケーション活性化に取り組んでいる。また競技の発展や競技者の成長に貢献する一環として、BMXフリースタイルで活躍するプロスポーツ選手と所属スポンサー契約をしている。障害者スノーボードスポンサーとして、障害者の社会参画の促進および活力ある共生社会の創造を目的に支援している。



運転代行合同会社

運転代行合同会社

社内スポーツレクリエーションの実施

月数回社内ですポーツレクリエーションを取り入れている。



H.U.GROUP

H.U.グループホールディングス株式会社

**従業員の運動意識向上のため、
年2回ウォーキングイベントを開催！**

春はさつきラン&ウォークにH.U.グループとして参加し、秋は自社健保と合同で社内ウォーキングイベントを開催。イベント中はグループチャットを設け、従業員間のコミュニケーション活性化に繋げた。その他、グループ会社が開発したアプリ「ウィズウェルネス」を社用携帯にインストールし、健康管理をサポートした。



WAVEONE

株式会社ウェイブワン

社員の自転車通勤を推奨

社員の自転車通勤を推奨して健康増進を図っている。



うえるなす
WELL-NASS

株式会社うえるなす

名刺交換は汗をかいた後で！

就業後に取引先や関係者と一緒にスポーツを楽しめる「大人の部活」を設立し活動している。様々な部活があり、自社の従業員と取引先や業務に関連する企業様と一緒に、仕事での堅苦しい垣根は取っ払い、真剣にスポーツに取り組み、身体を動かすことの素晴らしさ、健康意識の向上、また仕事のみでは図れない交流を目的としたスポーツコミュニティを形成している。



H.U.フロンティア

H.U.フロンティア株式会社

**従業員の運動意識向上のため、
年2回ウォーキングイベントを開催！**

春はさつきラン&ウォークにH.U.グループとして参加し、秋には健康保険組合と合同で社内ウォーキングイベントを開催。イベント中は、グループチャットを設け、従業員間のコミュニケーション活性化に繋げている。また、ウォーキング効果を高めるため、社内保健師から食事や運動に関する情報も提供している。他、グループ会社が開発したアプリ「ウィズウェルネス」を社用携帯にインストールし、健康管理をサポート。



ECHO

ECHO株式会社

**健康づくりのために「スポーツをプレーする」
「観戦&応援する」ことを実施**

社内スポーツとして、テニスを始めゴルフなどのいろいろな競技をプレーすることでの健康づくりや、健康への関心度を深めるためにスポーツ観戦（野球、ラグビー、ハンドボール、陸上、競技場ツアーなど）を実施している。



株式会社エコスマート

クラブ活動の支援・健康推進イベントの
情報発信により、社員の健康促進を向上

社員の健康促進と親睦を目的に、社内スポーツクラブ活動を支援。

また、健康増進に特化した『健康経営プロジェクト』を社内イントラネット上に定期通信している。

今後も運動不足の解消をはじめ、スポーツを通じて心も体も健康増進につながる取組を進めていく。



株式会社エスアールエル

従業員の運動意識向上のため、
年2回ウォーキングイベントを開催！

春はさつきラン&ウォークにH.U.グループとして参加し、秋には健康保険組合と合同で社内ウォーキングイベントを開催。なお、さつきラン&ウォーク2023の賞状で、3つの表彰全てを獲得した。イベント中はグループチャットを設け、従業員間のコミュニケーション活性化に繋げている。他、グループ会社が開発したアプリ「ウィズウェルネス」を全従業員の社用携帯にインストールすることで、健康管理が行えるようサポート。



NSK株式会社

会社・家庭・地域社会で、健やかに
活動できるよう心と体の健康づくりを推進

当社では社員の心と身体の健康促進のために、毎朝ラジオ体操を実施し、階段の利用も推奨。また、健康リテラシー向上を目的としたセミナーの開催や情報発信も積極的に行う。同好会メンバーによる駅伝やフットサル大会の参加、ボルダリングやランニングイベントの企画、リモートワークの普及に伴い自宅でも取り組める健康増進アプリの導入、企業対抗ウォークラリーやランイベントへの参加など継続的に実施している。



株式会社エムステージ

運動不足の解消を推奨する制度で、
日常生活の中でも無理なく健康推進

企業の健康経営をサポートする立場から、社員の健康増進にも積極的に取り組んでいる。オフィスに立ったままパソコン作業ができるスタンディング席を設けて、ながらエクササイズを推奨するなど、日常生活の中で無理なく健康増進へ取り組めるようサポートしている。

また、近距離手当の支給により徒歩通勤による運動不足の解消を推奨する他、スポーツ活動推進手当を支給し社員のスポーツ交流を促進する制度を設けている。



S・M・D・J

株式会社エス・マーケティング・デザイン・ジャパン

育成年代のスポーツ界を盛り上げて
日本スポーツの底上げに繋げる

東京都クラブユースサッカー連盟の総合プロデューサー及び、ハウスエージェンシーとして、育成年代のスポーツ選手達が心技体で大きく成長して世界に羽ばたくことを目指した取組を行っている。

スポーツをより身近に感じてもらうための各種イベントの企画運営を通じ、サッカーを中心とした日本のスポーツ振興の活性化に取り組んでいる。



NECソリューションイノベータ

NECソリューションイノベータ株式会社

デスクワークの不調を緩和
産業医、有資格社員によるオンラインエクササイズ

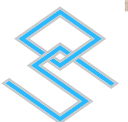
産業医や運動指導の資格を持つ社員が、社員向けエクササイズイベントを企画。健康キャンペーン中はオンラインで週2回実施した。多く参加した社員には、当社がスポンサーのNECレッドロケッツ(女子バレー)のオリジナルTシャツをプレゼントするなど、参加促進を行った。また社員が講師を行うことで親近感がわき、普段はあまり運動をしない社員も参加してくれた。上司も自分の配下メンバーの意外な一面を知ることができ、相互理解を深めるきっかけとなった。



株式会社オートバックスセブン

会社から運動機会を設け、
自主的に運動や健康に取り組める環境を作る

クラブ活動(運動系、文化系)への活動費支援と、2023年度は社員旅行にて運動機会を盛込むことで、補助金増額を行っている。有志によるさつきラン&ウォークへの参加やグループ内にてウォーキングキャンペーンを実施。毎年5月、10月に毎日8000歩を目指し、職場および家庭で健康管理の意識を高める機会を創出。2022年10月度より全社参加とし、コミュニケーション機会増と健康意識増に取り組んでいる。



OVER SEEDS

株式会社オーバードーズ

健康増進とコミュニケーション活性化を目指し
ウォーキングイベントを開催！

年代を問わずにできるウォーキングを社内イベントとして実施。開催毎に設けたテーマに沿って10km前後のコース(浅草七福神巡り、神宮外苑・皇居紅葉コース等)を設定し、都内の名所や散策スポットを参加者全員で巡る。デスクワークに終始する日頃の運動不足の解消とともに、肌で季節を感じたり、希薄になりがちな社員同士の繋がりの活性化、チームビルディングの増強の場所としても機能し、心身の衛生強化に役立っている。



株式会社 ALL CONNECT 東京支店

プロバスケットチームの設立やスポーツ大会への協賛、運動会形式の内定式を実施

当社では本社のある福井県でプロバスケットボールチーム「福井ブローウィンズ」の設立やカヌー競技など各種スポーツ大会への協賛などを行いスポーツ文化の発展に取り組んでいる。また、従業員の部活動費用の一部負担や、新卒内定式を運動会形式で開催しスポーツを通じて従業員や内定者同士の親睦を深める活動を行っている。



株式会社 occuphys

職場で運動習慣の基盤を整える

新型コロナウイルスの影響により在宅勤務が促進された結果、1日の歩数が極端に減少した。身体機能回復のためにまずは歩くことを会社で促進。継続率を重視し、1日5000歩を目標に設定。目標達成できたか歩数アプリを用いて確認している。従業員家族も参加可能とし、集団での運動習慣形成を促している。



株式会社 ガスパル

ゴミ拾いウォーキングイベントで運動機会の創出と地域社会への貢献

地域貢献と健康増進を目的に、街をきれいにしつつ交流を図りながら運動ができるイベント「ecoウォーク」を実施。ecoウォークとは「プロギング」を参考にしたもので、各営業所の周辺地域3～4kmほどを約2時間かけて、ゴミ拾いをしながらウォーキングを実施した。また、健康ポータルサイトで1か月間毎日8000歩を記録するとポイント付与などの参加賞がもらえる社内イベントを開催。楽しみながら運動を続けられる環境を提供している。



株式会社 要建設

社員の健康づくりは毎朝のラジオ体操から！

当社では毎日社員全員で朝のラジオ体操を実施している。一つ一つの動作をのびのび丁寧にやる事で身体中の細胞が目覚め、身体も思考も活性化し、その後の仕事にもよい影響を与えている。また、ラジオ体操の他、最近ではゴルフ同好会を立ち上げ、休日には社員同士でゴルフを楽しんでいる。これからも社員がスポーツを通して気軽に心身の健康づくりの機会を設けられる様、様々なバックアップを行う。



解体 DX株式会社

解体 DX株式会社

毎朝のラジオ体操で健康促進・ストレス解消

毎朝のラジオ体操で事故・ケガを防止し、従業員の運動不足解消を促進している。毎日続けることにより健康を維持しやすくなり、ストレスや疲労を軽減することで従業員のパフォーマンス向上も期待できる。
また朝一で体操することで心身ともにリフレッシュでき、すっきりした気持ちで1日を始められる。

2023' KAO 秋のSports Challenge

あなたの健康を応援します

チャレンジ期間 2023.9.14(木)～11.14(火)

エントリー期間: 2023.9.22(金)まで

コース	おすすめの対象者	内容	達成条件	達成賞
初級コース	運動に慣れていない方 軽い運動習慣の方	今より身体を動かす プラス10分/日	実施期間中45日以上 (週5日めやす)	花王製品 持ち帰りが可能な商品
中級コース	運動習慣が定着している方 ※1日30分以上の運動を週3日以上	運動1回30分/日	実施期間中27日以上 (週3日めやす)	コースによって達成賞が異なります



花王株式会社

『社員の運動不足を、ほっとけない』運動習慣定着を目指したイベントの実施

社員の運動習慣定着を目的としたイベントとして『2023'Kao 秋のSports Challenge』を2023年9月14日～11月14日の2か月間実施。
参加者はコース(初級・中級)を選んで運動を実施し、社内サイト GENKIWeb に実施状況を記録し目標達成を目指す。イベント期間中に、運動している様子などを撮影した写真を募集しフォトコンテストも開催。



岐阜精器工業株式会社

健康維持増進、スポーツを通じて社員間の交流を活性化

フットサル・テニス・ゴルフ等の活動を月1回実施し、スポーツを通して社員同士のコミュニケーションを活性化。また、社員の健康のため、朝のラジオ体操を毎日行っている。
さらに、スポーツサークル活動を支援し、スポーツに親しむ・参加する機会を設けている。



株式会社 キャプティエンジニアリング

労使共催による『第2回ウォーキングイベント』の開催

社員の健康増進はもとより、運動不足・生活習慣病予防対策の一環として、2022年12月12日(月)～2023年2月12日(日)の2か月にわたり、労使共催による『東海道五十三次ウォーキングイベント』を開催し、運動意識のきっかけづくり、社員間・部門間のコミュニケーションの活性化にもつながった。



CURIOSI TOKYO

CURIOSI TOKYO 株式会社

SPORTS は FASHION だ！

当社では、人生100年時代の人類共通の願いである健康なライフスタイルを提案しており、社長自らがGARMIN955で生体データを記録し、雨の日以外は自転車通勤を実践。

さらに、3か月に1回は国内外のスポーツ大会に参加し、ファッションとスポーツの融合を体現している。



グローブライド株式会社

A Lifetime Sports Company、人生を豊かに するスポーツを実践するための取組を推進

当社事業領域との関わりを深め、従業員同士のコミュニケーションの向上を促すことで、従業員の福祉向上に資することを目的に「ライftimeスポーツ奨励制度」を設け、クラブ活動や大会参加を奨励している。また、東京本社にあるテニスコートや、ゴルフフィッティングルームを申請者に開放することで、スポーツを楽しむ環境を提供すると同時に、従業員の健康促進に取り組んでいる。



コムソル株式会社

1日20分以上の歩行等を推進、 大会への参加費も支援

座っている時間が長くなりがちな従業員の健康管理・運動習慣の定着に向けて、当社では毎日20分以上の歩行もしくは運動をするよう働きかけている。

さらに、ハーフマラソンなどのスポーツ大会に年に1回は出場することを推奨しており、大会参加費の支援も行っている。



株式会社三機サービス 東京事業所

ウォーキングキャンペーンで 社員の運動習慣とコミュニケーションを促進

全社員参加型の「ウォーキングキャンペーン」を実施し、1カ月間の歩数を楽しく競った。実施後のアンケート調査では、参加者の76%が「参加してよかった」、60%が「歩くことを心がけるようになった」という良好な結果だった。社員同士で歩数を報告しあう姿がみられる等、運動習慣が定着するだけでなく、コミュニケーション円滑化にも効果が見られた。併せて、運動活動支援のため、2023年、社内に野球部を創設。



株式会社京王エージェンシー

スポーツを通じた健康意識向上と 社員交流の促進

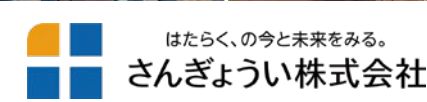
社員がサッカーやテニス、バスケットボールなどのクラブを設立。活動実績などを勘案し、会社から部活動補助金の支給を行い、社員のスポーツへの取組を支援している。その他、グループ会社が主催する駅伝大会やゴルフコンペティションにも社員が積極的に参加し、健康意識の向上を行うとともに、スポーツを通じて社員交流の活性化を図っている。



健株式会社

目標1日平均10,000歩 通勤、業務時で実践できるウォーキングを推進

産業医業務、顧問医業務を提供している当社では、経営者と従業員のウォーキングを推進。ウォーキングは高齢者や障害者でも行いやすく、また労災予防にも役立っている。当社では、経営者も従業員もスマホの歩行計測アプリを用いて歩行数を把握し、週平均で1日10,000歩以上を目標としている。ウォーキングは通勤時、業務中の階段の使用などで実践できるため、業務外に多大な時間と費用を要さない点で導入しやすかった。



さんぎょうい株式会社

「楽しさ」「参加しやすさ」を重視した 健康施策を推進中

当社では、各自が歩数、食事、体重、睡眠時間等を記録できるアプリを導入し、個別にインセンティブが付与される制度を設けた。また、衛生委員会でアイデアを出し合い企画した全従業員参加型イベント「健康ポイントtwo months」を定期開催することで、健康増進だけでなくメンバー間のコミュニケーション活性化にも寄与。さらに週1回、在宅勤務者も含め全従業員が一斉にラジオ体操を行うなど、誰もが参加しやすく楽しめる健康施策を実行中。



サンフロンティア不動産株式会社

イベントとクラブ活動による 社員の健康増進とコミュニケーションの活性化

スポーツ合宿は仲間意識・心の絆を育む当社らしいイベントの1つで、2023年は360名が参加し、6種目の競技を行った。その他、クラブ活動を積極的に行い、健康増進とコミュニケーション活性化を促している。また、日本トライアスロン協会、佐渡市スポーツ協会に協賛し、毎年9月に開催される佐渡国際トライアスロン大会では毎年当社社員も選手、ボランティアとして参加している。



株式会社サンライズワークス

幼稚園や保育園の子ども達に
ラグビーの体験会を実施

当社代表や社員は社会人ラグビーの経験があり、今も週末には子ども達へラグビー指導を行っている経験を活かし、ラグビーとして幼稚園や保育園の子ども達にラグビーの体験など普及活動をしている。



JR東日本スポーツ株式会社

「夢中でトレーニングの日(6/29)」に
自社フィットネスクラブを無料開放

コロナウイルスによる緊急宣言等により運動不足、体力低下が問題となる中、多くの方のウェルビーイングの向上、QOLの向上を目的とした取組として、当社が運営するジェクサ・フィットネスクラブを無料で開放し、地域の健康維持向上の一翼を担った。



株式会社 JAL インフォテック

JIT(じっと)していない動きで、
一人一人が生き生きと、輝く毎日。

社内のWellness 推進メンバーが中心となり、ラジオ体操、ランニング、ウォーキング等のイベントを月に4回開催し、社員の運動不足解消の機会を提供。テレワークや離れた場所で勤務している社員も参加できるよう、一部イベントはオンラインでも開催。又、今年は心の健康に重点を置き JAL と連携したマインドフルネスセミナーを開催。社内だけでなく、取引先との意見交換を通じて健康経営をともに考えている。



株式会社 JAL エンジニアリング

本気のラジオ体操

当社では、ただラジオ体操をするのではなく「本気のラジオ体操」と称して、ラジオ体操指導員の下、正しい腕の振り方や体の動かし方を理解し、運動として実践している。実際に「本気のラジオ体操」で学んだとおり体を動かせば、ラジオ体操第1が終わる頃には、体が温まっていることを実感しており、今年は10th アニバーサリーを開催した。



汐留社会保険労務士法人

「体操・ストレッチ時間」と「健康経営新聞の
発行」で一人一人の健康を支援

健康で長く働くことができる環境づくりのために、毎月「体操・ストレッチ時間」を設けて運動機会を提供し、気持ちのリフレッシュを図っている。また毎月「健康経営新聞」を発行し、事業所カルテの情報から自社従業員の健康に関する状態や意識をお知らせし、効果的な運動や体操等の情報を提供することで健康意識を高められるよう工夫。また運動以外の食事や生活に関する幅広い情報をお届けすることで、総合的に健康に興味を持てるよう取り組んでいる。



株式会社シスコム・テクノロジー

階段利用やストレッチ、
スポーツを通じて健康推進

デスクワークがメインのIT企業において、社員の健康推進活動を行っている。通勤時間を有効活用した階段利用を推進。また、コロナ禍により増加した在宅勤務者の運動不足解消・健康増進のため、ヘルスケア関連の動画を用意し健康意識の向上を図っている。部活動(フットサル)では、毎年開催される保険組合の大会へ参加することで、運動機会を創出し、コミュニケーションを活性化させている。



ジャルロイヤルケータリング株式会社

日々の健康経営の取組として、
ラジオ体操実践と健康機器の導入！

業務時のケガ防止、肩こり・腰痛の改善、ダイエット効果が期待できるためラジオ体操の実践をしている。また、ラジオ体操の講師を招いて、ラジオ体操のポイントを押さえた、効果的な体操指導の実践会を開催。健康促進サポートとして、身近で健康機器に触れる機会を増やすため、血圧計・ぶら下がり健康器・昇降式デスクを導入し活用している。



株式会社スクラム

毎日平均 8,000 歩を目指そう！
無理なく徒歩通勤&できる範囲で階段利用

映像制作の会社である当社は、編集などのデスクワークが多く勤務時間も不規則になりがちのため、運動不足になりやすい。そこで、“忙しい毎日でも無理なく”をテーマに、できる範囲での徒歩通勤と階段利用を奨励している。徒歩通勤は、季節を感じながら外の空気を吸うだけでも気分転換になり、リラックス効果も実感できる。目標は毎日平均歩数8,000歩。最近では歩くことが楽しくなっている。



株式会社スダチ

デスクワークにおける 腰痛対策

デスクワークによる腰痛などの健康問題があるため、社員全員に歩くこと（隣駅下車や階段使用推奨、休日の外出・運動奨励）を推奨している。



StockSun 株式会社

自社スポーツ施設の開放

自社スポーツ施設を社員へ開放し、社内の健康推進のリテラシーを向上している。



セガサミーホールディングス株式会社

「セガサミーホールディングス
秋のウォーキングイベント」を開催

2023年10月に「秋のウォーキングイベント」を開催し、最終的に117名が参加。健康経営に取り組む一環として、肥満率の低下・運動習慣のきっかけづくりとして実施し、多くの社員が設定された個人目標を突破した。



積水化成品工業株式会社

従業員のスポーツ大会等への
出場支援

当社は、すべての従業員が健やかに働ける職場環境を目指して健康経営を推進し、その一環として従業員のスポーツ大会等への出場を支援している。具体的には、大会への参加日程を公休（勤務）扱いにする、旅費交通費を会社負担にするなど、社内規則や体制を整えてサポートすることで、従業員がスポーツに取り組みやすい環境づくりを行っている。



株式会社スマートスタート

認知機能を鍛え学力も
スポーツパフォーマンスも向上が期待

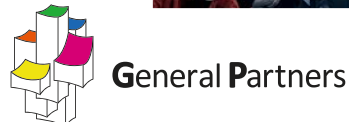
当社が開発した反射・反応・敏捷性を鍛えると同時に、認知機能の強化が期待できるトレーニング機器を活用して、プロスポーツからアマチュアスポーツまでをサポート。地域のスポーツ教室、地域の小学校への当該当社取扱機器の無償提供や、同器の使用体験会をボランティアで出展している。



株式会社スマイエ

従業員の健康促進のため毎朝のラジオ体操と、
スポーツイベントの開催

毎日、朝礼時にラジオ体操を実施。毎日同じ時間に行うことによって習慣化され、朝に体を動かすことによって気持ちの良い1日のスタートを切ることができる。デスクワークで凝り固まった肩や腰痛の予防・改善にもつながる。また、年に2回程度、社員だけでなく社外の人にも引きフットサル大会を開催している。スポーツを通じて社内外問わずコミュニケーションの活性化にも役立っている。



株式会社ゼネラルパートナーズ

学びとスポーツに関する費用助成制度、
同好会などで従業員の健康を促進

オンラインで毎日ラジオ体操を実施、社員の体力維持と健康を促進。また、学びとスポーツに関する費用助成制度「マナスポ」を導入し、社員の自己啓発とスキルアップを支援している。昨年度より社内同好会促進制度「Collabo」を導入、社員同士の自発的な課外活動の取組を応援。運動系のサークルも複数立ち上がり、ゴルフ部、山岳部、サッカー・フットサル同好会など、様々なスポーツを楽しむ社員が多く在籍。



SOMPOホールディングス株式会社

「安心・安全・健康のテーマパーク」の
実現に向けたスポーツ支援

ボールゲームを通じて子どもたちにスポーツの楽しさ・魅力を再発見してもらうことを目的に、全国で開催される「SOMPOボールゲームフェスタ」にSOMPOグループとして協賛。同時に子どもたちの健やかな成長と、安心・安全・健康な地域社会作りに取り組んでいる。従業員の健康維持・増進に向けて、ストレッチ動画「オフィストレッチ」を公開。普段の生活から健康づくりを意識付け、運動習慣の形成を支援する。



大修館出版販売

大修館出版販売株式会社

健康保険組合が主催する 野球、テニス等の競技大会に継続して参加

従業員の運動不足を解消し、健康促進を確保する事を目的として、社内経験者が中心となって運動部活動を組織している。また、活動成果を確認すべく、健康保険組合が主催する野球、テニス、バスケットボール、バレーボール等の競技大会に全国各地から社員が集まり参加している。



大修館書店

株式会社 大修館書店

健康保険組合が主催する 野球、テニス等の大会に継続して参加

従業員の運動不足を解消し、健康促進を確保する事を目的として、社内経験者が中心となって運動部活動を組織している。また、活動成果を確認すべく、健康保険組合が主催する競技大会に参加している。それらの活動の継続は40年以上に及んでいる。



株式会社 DACホールディングス

挑戦から学ぶ体験型研修！ 富士登山、ハーフマラソン、健康ウォーキング

険しい道を乗り越えた先の達成感、チーム全員で目標をクリアすることの素晴らしさを味わえる「富士登山研修」、諦めずに歩みを進めることで目標に辿り着けることを体感し、挑戦する気持ちを持つことを目的に実施している「ハーフマラソン研修」。これらを通して、目標へ突き進むことの大切さ等を体験している。また、社員の心身の健康促進を目的に「健康ウォーキング」では100日間で100万歩歩くことを目標にし、多くの社員が参加している。



株式会社 ティップネス

OPEN TIPNESS ～地域のイキイキをひらく。健康応援宣言～

ゴミ拾いとジョギングを掛け合わせたスウェーデン発祥のフィットネス「プロギング」を行っている。楽しくごみを拾いながらティップネスのある街、皆さの暮らす街をキレイにしている。

また、自社のジム施設や24時間ジム、オンラインフィットネスを無料、もしくは費用補助で活用。施設外では部活動を組織し活動している。



T O K

株式会社 TOK

昼食後のラジオ体操、クリーンプロジェクト、 スタンディングミーティングの実施

TOKでは、月1回「クリーンプロジェクト」と題し、地域のごみ拾いを行っている。昼食後に行うことで、食後の軽い運動になり、肥満防止や脳の活性化などに繋がっている。また、オフィス内にはスタンディングミーティング用のデスクが2か所設置されており、ミーティング中も健康を意識しながら業務を行うことができる。その他、午後の業務開始前にラジオ体操の音楽が毎日流れるため、任意で参加することができる。



大鵬薬品工業株式会社

運動支援アプリを用いた定期イベントを通して、 楽しく運動の継続を！

リモートワークの浸透によって運動不足傾向の社員が増加したことから、全社員に運動支援アプリを導入。

利用率向上を目的として、ウォーキング・筋トレ・ストレッチ・マインドフルネス等を含めたクラスの再生回数・再生時間、1日の歩数を指標に部門別や個人別に競うイベントを毎年春、秋に開催している。社内オリジナルの人気キャラクターを企画に登場させ、より多くの社員が楽しみながら運動を習慣化できるよう支援している。



TAIYO YUDEN

太陽誘電モバイルテクノロジー株式会社

毎日 3,000歩以上歩いて、 健康になろう！

全従業員・被扶養配偶者を対象に、「ウォーキング・ヘルスアップキャンペーン」を年に2回実施。さらに、平均3,000歩/日以上達成した方に賞品を贈呈。

また、「2UP 3DOWN運動」で階段利用を促進することで、運動不足を解消し従業員の健康へ繋げている。



株式会社 テクノコア

平日の階段利用と 皇居ランを実施！

平日は本社4階まで階段利用を推奨し、時間の無い中でも取り組むことができた。また、社員のフルマラソン経験者の指導による皇居マラソンを行う。本社近くのランナーズステーションを利用することで、就業後に効率的に実施した。



株式会社 TENKUMA

爪の切り方講座を通して怪我やトラブルを
予防するサポートをしています

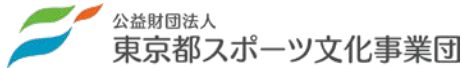
爪の重要性や正しい切り方、セルフケア方法など
爪に関する知識を早いうちから知り、怪我やトラブ
ル予防やパフォーマンス向上のために取り入れても
らうため、大学部活動にて爪の切り方指導講座など
をボランティアで行っている。



株式会社 電巧社

「全社員が人生の成功者になる」
スポーツとの融合で健康・絆・幸福を目指す

「健康・絆・幸福」の実現により、全社員が人生の成
功者となることを目指している。毎日、午前と午後には「健ちゃん体操」のオリジナル動画を配信し、スト
レッチ運動を通じた健康づくりに励んでいる。また、
社内クラブ活動の野球部とRUNクラブへの支援は、
社員同士が絆を深める機会となっている。さらに、
ジャパン・ラグビー・リーグワン「東芝BL東京」のパー
トナー企業として、スポーツの振興に貢献している。



公益財団法人東京都スポーツ文化事業団

運動不足解消や健康意識向上を目的に
職員のスポーツ活動と健康づくりを支援

職員の健康増進や運動不足解消に向けて、オフィス内
ストレッチイベントを開催。また、社内報により部活動
や職員のスポーツに係る課外活動を紹介することで、ス
ポーツ意識の向上とコミュニケーションの活性化を図っ
ている。さらに健康意識の向上を目的に、指定管理施設
にあるフィットネスジムや、施設に併設された健康に着
目したレストランの利用を促進。スポーツ活動と健康づ
くりを支援し、活気のある環境整備を目指している。



公益財団法人東京都中小企業振興公社

スポーツ施設の貸出

京浜島勤労者厚生会館のスポーツ施設（体育館、テ
ニスコート、サークル室）について、スポーツ・運動
の場をより多くの人に提供するため、一般利用者に対
しても貸出している。



一般社団法人東京経営者協会

健康保険組合の
ウォーキングイベントへの参加を奨励

健康保険組合が開催するウォーキングイベントへの
参加を奨励し、職員の健康増進に努めている。イベント
は毎年春、秋の2回開催され、参加者は専用アプリに毎
日の歩数を登録する。毎日8,000歩、2か月間で総歩数
48万歩という目標があるほか、41日以上歩いた人に対
しての達成賞も用意されており、各人の状況に応じて目
標設定できるプログラムとなっている。歩数を意識す
ることで、歩く習慣を身に付けることを目指している。



東京港運送株式会社

日々のラジオ体操と年1回のロコモチェックで
従業員をサポート

当社では、座った姿勢になりがちな事務所勤務者を
中心に、毎朝ラジオ体操を実施している。これにより、
身体がほぐれ、気分もリフレッシュできている。また、
ドライバーに対しては、毎年の健康診断のタイミング
に合わせて「ロコモチェック」を実施し、自らの足腰の
状態を把握してもらうことで業務中のけがを防ぐため
の意識づくりを行っている。結果は管理者にも共有し、
適正な業務配置に役立てている。



一般社団法人東京都レクリエーション協会

遊べる・学べるレクリエーション
遊びで作ろう 心の元気！

職員が明るく健康であるために、「スポーツ・レク
リエーション」に積極的に参加している。
笑顔を出し、チームワークの醸成にも役立つレク
リエーションの輪を広げていきたいと考えている。



東京東信用金庫

知的障害者サッカー教室や
バレーボール教室を通じたスポーツ支援活動

東京都知的障がい者サッカー連盟主催の知的障害
者（幼児・小学生）向けサッカー教室に、サッカー部が
参加。また、女子バレー部が地域の小学生を対象にバ
レーボール教室を開催するなど、クラブ活動を通じた
スポーツ支援活動を行っている。さらに、地域家庭婦
人によるバレーボール大会の開催や、墨田区のスポー
ツカーニバルへの協賛など、スポーツを通じた地域貢
献活動にも力を入れている。



株式会社東京鉦兼

ハンドボール日本代表の支援・全社員対象の健康イベントの推進

日本ハンドボール協会のスポンサーとして、ソウル大会以来36年ぶりとなる自力でのパリオリンピック出場が決まった彗星ジャパン、アジア大会史上初の金メダルを獲得したおりひめジャパンを応援。また社員の健康の保持・増進を目的として歩数アプリと連動したウォークラリーを推進。環境問題対応としてCO₂削減のためのエレベーター電力削減期間を活用した階段利用を促すことや、アスリートの雇用促進も実施している。



東鳳企画合同会社

階段利用の促進、ゴルフでのリフレッシュ

デスクワークで凝り固まった身体を緩めるため、通勤時は階段利用を推進しており、運動不足解消を目指している。階段利用は、エレベーターを待つ必要がなく、リラックスした雰囲気でも移動できる。また、身体を動かしながらコミュニケーションを取れるパターゴルフは作業の合間の息抜きにもなり、社内で好評となっている。



株式会社トーコネ

みんなでラジオ体操

全従業員で毎朝の朝礼時にラジオ体操を実施している。また年2回、全国ラジオ体操連盟より指導員を派遣してもらい、「ラジオ体操講習」を実施している。



飛島建設株式会社

従業員の運動習慣化と社内コミュニケーション活性化を目的とする施策の実施

全従業員参加対象の「トビシマ健康イベント」として、健康保険組合主催のウォーキングイベント「歩活」（チームで一定の期間の歩数を競うイベント）に2019年から5年連続で参加し、2023年度も90.7%の従業員が参加した。また、社内コミュニケーションの充実を目的に社内サークル規定を制定し、空手、テニス、マラソン、ウォーキング、軽スポーツ等多数の運動系サークルが活動している。



東北電力株式会社東京支社

健康推進アプリを導入し、健康意識の向上と運動習慣の継続に挑戦中！

東北電力東京支社では、健康経営推進の一環として、増健活動と職場コミュニケーションの活性化に取り組んでいる。具体的には、退社後のウォーキングイベントの開催、積極的な階段利用など、健康増進アプリの歩数機能を活用した達成状況の見える化と連動させながら、日常生活の中で楽しく継続できる仕掛けを通じて「一人ひとりが健康でイキイキと働く元気な職場」を目指している。



東洋製罐株式会社

健康増進・運動習慣の向上のため社内歩数イベントを開催

希望者へ活動量計を配布し、歩数データ等専用サイトと連動。歩数だけでなく、血圧・体重等の数値を見える化し、健康増進・運動習慣の向上を目指している。年に1回歩数イベントを開催。今年度は、経営層と総歩数を競う特別賞のほか、完走者と未完走でも設定の平均歩数をクリアした参加者に対し参加賞を設け、歩くことを習慣化し健康増進を図るだけでなく、歩数を競いながらコミュニケーションの活性化に繋がった。



内藤公認会計士・税理士事務所

毎朝のストレッチの実施

健康維持・運動習慣醸成のため、毎朝、事務所でストレッチ体操を実施している。



日美商事株式会社

毎週月曜日の全社員ラジオ体操で心身ともにリフレッシュ。

当社は毎週月曜日、朝礼時間を利用してラジオ体操を行っている。東京本社と大阪支店をオンラインで結び、社長や役員も交え全社員で実施。また月に1回、椅子に座りながらのストレッチも取り入れ、デスクワークでの気分転換や健康維持への工夫も行っている。心身ともに1週間を元気に過ごすために月曜の運動がリフレッシュ効果を発揮している。



日加商工株式会社

スポーツを通じて
社員の健康保持・増進をサポート

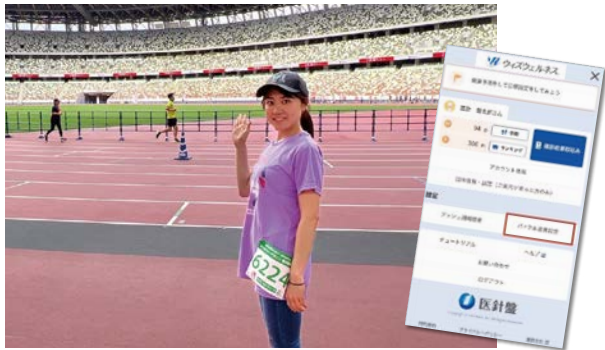
社員の健康増進の為、毎年全社員参加のボーリング大会を開催。また社員・仕入先様を囲んでのゴルフ大会を定期的実施している。採用に関してもスポーツ経験者を積極的に採用。特に最近では大学野球部出身者を採用し野球部を作り、地域・業界の野球大会等に参加している。



日本情報通信株式会社

ウォーキングイベントやアスリート社員による
ワークアウトで運動定着支援

全社でアプリを活用したウォーキングイベントを継続開催。実際に集まってグループで同じルートを歩くなど楽しんで運動できる企画も実施。イベント終了後も社員が継続的にウォーキングを実施しており運動習慣定着の支援となっている。またリモートワーク下で運動不足解消を目的にアスリート社員(サーフィン)によるオンラインワークアウトを実施し、休憩中に一人でもできるストレッチを中心にアドバイスを行っている。



日本ステリ株式会社

従業員の運動意識向上のため、
年2回ウォーキングイベントを開催！

春はさつきラン&ウォークにH.U.グループとして参加し、秋には健康保険組合と合同で社内ウォーキングイベントを開催。イベント中は、グループチャットを設け、従業員間のコミュニケーション活性化に繋げた。また、ウォーキング効果を高めるため、社内保健師から食事や運動に関する情報も提供している。その他、グループ会社が開発したアプリ「ウィズウェルネス」を社用携帯にインストールし、健康管理をサポート。



日本電子株式会社

従業員の健康促進での
ウォーキングイベントを実施

グループ従業員の健康増進の取組として、昨年度に引き続き、ウォーキングイベントを実施した。実施期間は、5月8日から2ヵ月間とし、平均歩数による年代別対抗戦及び個人では平均歩数「8,000歩/日以上」を目指し、701名(対前年度比+75名)が参加した。結果は、50代チームが優勝し、個人目標の達成者は433名(62%)が達成した。ウォーキングイベントは、今後も継続して実施していきたい。



日本郵便株式会社

ウォーキングイベントの開催と
各事業所での健康増進策の取組

健康経営の施策として社員の健康づくり・運動習慣醸成のため、2022年11月、本社・支社社員を対象とした「ウォーキングフェスタ」を開催。健康管理アプリを使用し各自で目標を定め、個人表彰等も行った。また、階段利用の推奨や隙間時間でのストレッチ等、各々の事業所で健康増進策に取り組んでいる。今後も、社員が生き生きと働くためには心身の健康が大切であるとの認識の下、社員の健康増進を図る施策を実施する予定。



日本コンベンションサービス株式会社

全社 WEB ウォーキング大会で世界一周！

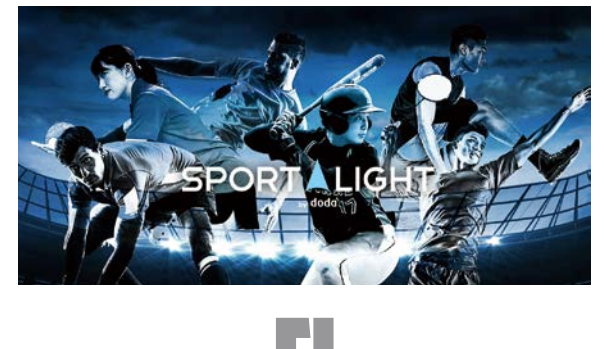
全社員が参加できる WEB ウォーキング大会を開催。社員の合計歩数で世界一周を目指す。世界各地にポイント地点を設け、到達した際には地点間で最も歩数が多かった MVP に各ポイント地点に関する品を贈呈し、毎週行われる全社朝礼にて表彰。全社朝礼では、さらに、世界各地の健康情報の発信に加え、健康のために1駅分多く歩くことを周知。WEB ウォーキング大会を通して、社員の日常的な運動と健康意識向上を促進している。



一般財団法人日本予防医学協会

作業環境に応じたオリジナル体操
「JPM アクティビティ」で組織活性化

全職員を対象として、健康増進を目的とした体操の動きに加え、疾病予防の観点から必要な動きを盛り込んだ「JPM アクティビティ」というオリジナルの体操を実施。仕事の内容(座り仕事が多いか立ち仕事が多いかなど)や職場の作業負担を調査した後、作業と身体機能をマッチングするための体操として作成したもので、2018年度に取組を開始して以来、部署毎で実施しやすい時間を決めて毎日行うという取組が定着してきており、継続的に実施している。



パーソルキャリア株式会社

アスリートへのキャリア支援を推進

当社は、アスリートに対してのキャリア支援をはじめ、元アスリートの雇用やスポーツ団体への協賛、スポーツに関連する公的事業への参画など、日本のスポーツ産業のさらなる発展に向けてさまざまな活動を行っている。



パーソルホールディングス株式会社

「部活」で多彩なジャンルのスポーツに参加、エンゲージメント向上も促進！

パーソルグループに所属する全社員を対象としたコミュニティサイト「みんなの部活」を運営している。200以上の部活のうち約80部は、フットサルや野球といったメジャーなものからマラソンやダンス、ヨガなど気軽に誰でも参加可能なもの、さらに世界中のセレブリティの間で愛好されている格闘技・截拳道（ジークンドー）や、フリスビーを使ったアルティメットなど幅広いジャンルの部活がコミュニティとして日々活動を行っている。



株式会社 hacomono

未来に「ウェルネスであふれた社会」を実現するために

スポーツを身近にする取組を社内外で実践している。リモートワークの当社社員が集合するオフラインイベントでは、全員でBODYATTACKを実施。またランニングによって消費した総カロリーが発展途上国の子ども達への寄付金額に連動するRun forの取組では、社員一丸となって目標額を目指した。社外では、関東女子サッカーリーグの「南葛 SC WINGS」に協賛して女子サッカーの発展を推進し、また、当社でもフットサルカップを主催している。



株式会社ビジネス・ブレイン

アプリの活用・デスクワーク対策・運動イベント等、様々な取組で健康づくり

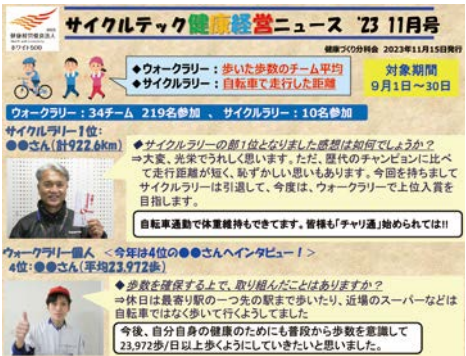
日常的な健康の取組として健康アプリの活用を開始し、1日8000歩を目標にウォーキングを推進している。さらに運動部の活動費を支援しており、スキー部は毎年活動。社内イベントではマリンスポーツに挑戦したり、自社田んぼで稲刈りをしたり等、普段できない身体活動の機会を設ける。月2回のラジオ体操は8年間実施継続中。



BIZARQ 会計事務所

ストレッチやスタンディングミーティングの推奨で社員の健康づくりを応援

当社グループ従業員の80%以上はリモートワーク作業を実施している為、運動不足解消向けストレッチやラジオ体操の時間を持つことを推奨し、従業員の健康や、運動促進に配慮している。また、より一層の福利厚生の実施をはかり、社員の健康維持、スポーツ実施率向上に向けた取組を推進していく。



パナソニック サイクルテック株式会社

自転車を通じて、従業員の健康増進・運動意識向上を推進

当社は、従業員の健康増進と運動意識向上のため、1ヶ月間の歩数を会社全体で競い合う「ウォークラリー」と併せて、自転車走行距離を競う「サイクルラリー」を年1回実施している。

また、社内福祉制度として「自転車通勤奨励制度」を導入し、自転車通勤を実施する従業員に、通勤手当とは別に奨励金を支給することで、従業員の自転車通勤による運動実施を推奨している。



東京都
スポーツ推進大使
ゆりーと



株式会社 Hub Works

昼休みのラジオ体操導入等

昼休みにラジオ体操を導入している。
また、各種スポーツイベントへの参加を推奨している。



株式会社 日立プラントコンストラクション

各種健康増進イベントを実施し、従業員の運動習慣定着化を推進！

運動習慣の定着化やコミュニケーション活性化のための各種イベントを展開し、従業員ウェルネス向上を推進。「体力測定会（握力・反復横跳び・閉眼片足立ち・椅子立ち座り・長座位前屈・立ち幅跳び）」では、従業員だけでなく一緒に働く協力会社の方も参加し、健康寿命の自覚を促している。また年2回の「チーム対抗ウォーキング」で競い合うことで、歩くことの定着化を図っている。
楽しく！をモットーに運動の機会を提供している。



ヒューマンリレーションネクスト株式会社

運動習慣を作るために、取引先も巻き込んだ歩行奨励を推進

従業員の健康増進を目的として、毎日の運動習慣をつけられるように、歩行奨励を行い上位者を表彰する取組を行っている。本取組は、自社の社員のみならず、取引先にも声をかけ参加を募っている。その他、チャリティーマラソンへの参加も行うなど、従業員のコミュニケーションアップを図りながら、社員の運動習慣の推進に取り組んでいる。



富士レビオ株式会社

従業員の運動意識向上のため、
年2回ウォーキングイベントを開催！

春はさつきラン&ウォークにH.U. グループとして参加し、秋には健康保険組合と合同で社内ウォーキングイベントを開催。また、社内スポーツサークル活動を行い、スポーツを通じたコミュニケーション活性化にも繋げている。その他、グループ会社が開発したアプリ「ウィズウェルネス」を全従業員の社用携帯にインストールすることで、手軽に健康管理が行えるようサポート。



株式会社プラージュ

「歩活」と「ストレッチ」で
メンバーの健康意識を改善！

これまでの、なるべく「歩こう」と階段利用の推奨「歩活」の取組に加え、今期より業務開始前の朝礼で簡単なストレッチを取り入れ、本社・支社全員で実施している。1日のスタートに体を動かすことで、業務に向かう姿勢・気持ちが自然と前向きになっていると感じる。これからも、できる範囲でメンバー全員の健康を維持できるような取組を増やし、心も体も健康で、前向きに仕事に取り組める環境を作っていきたい。



株式会社不動テトラ

毎朝のラジオ体操と
ウォーキングアプリ導入による運動不足解消

ウォーキングアプリを導入。個人だけではなく、社内で任意のチームを結成してウォーキングイベントなどに参加し、楽しみながら競い合うことで運動を促進している。
建設会社である当社では、作業所だけではなく全ての事務所で毎朝のラジオ体操を行っている。



フルード工業株式会社

15時の体操や運動イベントの開催で、
運動の習慣化を目指す

運動不足解消と健康増進のため、毎日15時から5分間を身体を動かす時間とし、動画を用いて全員で体操を実施。体がほぐれるだけでなく、気分がリフレッシュできると好評。他にもウォーキング部や登山部等の社内部活動や、年2回の行楽等で社員同士の交流や運動機会を増やしている。2023年10月には、運動強化月間として自身の定めた運動目標の達成を目指す社内イベントを初開催するなど、運動が習慣になるように取組を進めている。



株式会社ブループラネット稲城

ラジオ体操で、
アタマもカラダも始業モードに

当社では、社員の労災防止および健康維持増進を目的に、朝礼にてラジオ体操、ストレッチを実施。
また、社員が始業前に体温・血圧・睡眠時間を記録する仕組みを設け、健康状態を日々確認できるようにするなど、運動と健康維持のサポートに取り組んでいる。



株式会社フロンティアインターナショナル

主業を活かした、
継続的なスポーツ界の普及発展活動

地域に根ざしたスポーツクラブ「一般社団法人横河武蔵野スポーツクラブ」の志に共感し、同クラブが運営するラグビーチームのオフィシャルスポンサーに就任(2020年～)。今後も主業のノウハウを活かし、チームと所属選手のPR・イベント企画のほか、所属選手の雇用などのサポートを通じて、チーム、ひいてはラグビー、スポーツ界の普及発展に寄与していく。また、卓球Tリーグと全日本卓球選手権で活躍する選手とスポンサー契約を締結、継続サポート中(2019年～)。



FRAIM 株式会社

ヘルスケア・ストレッチ等、
心や身体のケアを通じて健康づくりを推進

会社、メンバーそれぞれのビジョンを実現していくベースとして、心と身体の健康は必要不可欠であり、健康であることによって創造性や生産性の向上につながるの考えの下で、健康維持・健康づくりの取組を推進。
心と身体のケアを目的として、ヘルスケア・ストレッチ動画がいつでも見られるサービスを契約し、休憩中や疲労がたまったとき等、個々の都合に合わせて利用ができるなどの取組を行い、健康維持・健康づくりを促進。



株式会社ベアーズ

社員2割がデュアルキャリアアスリート、
実業団チア・陸上競技部を創部

誰もがいきいきと暮らす社会の実現に向け、社員も心豊かな働き方ができるよう、デュアルキャリアの実業団チームを保有。正社員の約2割が仕事と競技の夢を追いながら、地域の子どもたちへのスポーツ支援も行っている。(チアダンス部「Bears Ray (ベアーズレイ)」2023年世界大会3位、女子陸上競技部「Bears Camellia (ベアーズカメリア)」2023年プリンス駅伝初出場)。



有限会社マイ・エス国立

運動を習慣に！従業員で同好会結成！
定期的な練習会とマスターズ大会出場！

職場のコミュニケーションの一環として、定期的に練習会を開催し、運動を習慣・意識する取組を行っている。一人ではなかなか取り組めない練習・運動を、刺激しあえる仲間と実施するようになったことで、同好会に参加する従業員も増え、コミュニケーション活性化に繋がっている。結果や順位よりも楽しく・健康に、をモットーに、大会にも積極的に出場している。



三井住友海上あいおい生命

三井住友海上あいおい生命保険株式会社

アスリート社員のサポート、競技団体への
支援でスポーツの普及・発展に貢献

アスリート社員（サッカー、柔道、視覚障がい者柔道、パラクライミング）のサポートや競技団体への支援を通じて、各スポーツの普及・発展を支え、スポーツ振興に取り組んでいる。特にパラスポーツ競技団体への支援により、障がいを持つ方々の社会復帰や生きがいの発見、QOLの向上等に役立てると考え取り組んでいる。パラクライミングの會田選手が2023年世界選手権で優勝するなど、世界レベルで活躍する選手を支援している。



東京都
スポーツ推進大使
ゆりーと



株式会社 moovy

社内スポーツイベントの開催等

社内スポーツイベントの開催を行うなど、社員の健康を促進している。



株式会社 MayLight

筋トレ・ストレッチで健康維持

当社では、社内に筋トレやストレッチできる環境を整備している。デスクワークが中心のため、各自が好きなタイミングで筋トレやストレッチを行い、健康維持、促進に努めている。

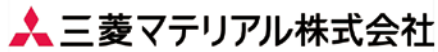
今後も従業員の健康を保つため、いろいろなアイデアを出し合い、皆が元気で仕事に取り組める環境を整備していく。



みっちゃん仙川本店

朝礼で体操をして健康維持

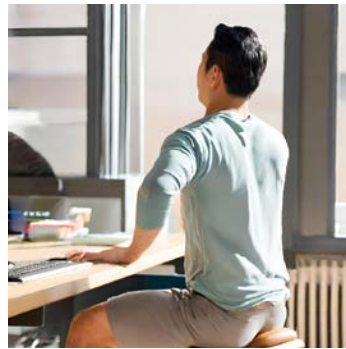
当店は、就業時に朝礼を行っており、その際にラジオ体操をすることで、健康維持に気をつけている。



三菱マテリアル株式会社

健康支援アプリを活用した
ウォーキングイベントや健康増進行事への取組

全社的な健康経営施策の展開を通じ、従業員やその家族の健康保持・増進に努める意識を醸成するとともに、健康水準の継続的な向上を図るべく、会社として必要なサポートを実施している。具体的には、春と秋の年2回、当社健康保険組合と連携のうえ、健康支援アプリを活用したウォーキングイベントを開催。また、各種健康増進行事や日々のラジオ体操等の実施等により、運動習慣確立とコミュニケーションの活性化を図っている。



メンズエステ 合同会社

歩く健康、共に歩む活力

健康な働き方とチームビルディング促進のため、「歩く健康、共に歩む活力」と題した社内ウォーキングサークルを立ち上げ、月1度、ウォーキングイベントを開催。仕事の合間のリフレッシュやストレス軽減になっている。また、定期的な社内イベントは、社員同士のコミュニケーションを深め、協力関係を築くことができる。従業員の健康増進と職場の活気向上を目指し、健康的で楽しい職場環境を構築し、働きながら健康を大切にできるようサポートしている。



株式会社メンタルヘルス・リサーチ&コンサルティング

スポーツを生活に取り入れ、従業員の
健康増進とコミュニケーション促進を図ります

生活に運動やスポーツを取り入れながら、従業員の健康増進に向けて歩数アップや階段利用に取り組んでいる。各自の結果は毎月の健康会議で発表し、お互いの良い取組をシェアしている。毎月のスタッフの平均歩数を1歩当たりの医療費削減金額と掛け合わせて、その費用を原資に毎月のヘルシーランチ会の弁当代にする取組もしており、コミュニケーション促進の効果も実感している。



森永製菓株式会社

オリジナル体操の継続実施等、工場勤務者を 中心に全従業員の健康増進支援

運動不足や生活パターン、食生活の改善等の課題を従業員が自発的に設定し、その達成を評価していく全社規模での取組や、トップアスリートをサポートしているトレーナーが労災防止を目的として考案した「ファクトリー体操」、「転倒予防体操」を各工場の業務開始時等に実施するなど、各種取組を実施している。



株式会社UACJ

健康動画配信、スポーツスポンサーシップ、 ラジオ体操、クラブ活動の奨励

当社では健康経営の一環として、社員の健康の保持増進に役立つ健康動画をオープンテラスのモニターで配信している。1回3分程度で字幕もあり、気軽に視聴できるようになっている。また、社会貢献・地域貢献を目的として、東京ヤクルトスワローズをはじめとした様々なスポーツのスポンサーシップ活動を積極的に行っている。その他、ラジオ体操の奨励やクラブ活動への補助も実施している。



ライオン株式会社

より良い習慣促す健康ポイント、 社内施設やラグビー部協力で運動促進を支援

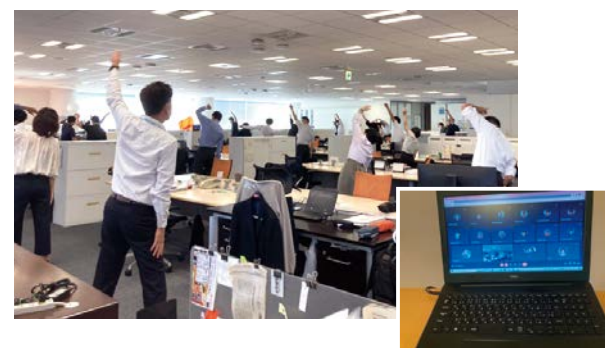
健康保険組合の年2回（春・秋）ウォーキングイベントと合わせ、より良い健康習慣に付与される健康ポイント施策を実施している。事業所内に、読み取るとポイント加算されるQRコードの設置や理想的な歩幅の表示、社内施設を利用したストレッチ動画の公開を行うほか、ラグビー部主催のトレーニングレッスン等で従業員の運動を支援している。また、ラグビー部は拠点地域や石巻市でラグビー教室を開催し、地域のスポーツ実践支援も行っている。



株式会社ラキール

ゴルフ大会の主催や都市対抗野球の協賛で、 社会人の健康と生きがいを支援！

ビジネスパーソンが仕事以外でチャレンジできる機会、チーム戦ならではの連帯感・達成感を得られる機会としてスポーツ支援を行っている。ラキールカップは同一ゴルフクラブまたは企業に所属する社会人ゴルファー4名で参加する全国規模の大会で、2018年から主催社として支援。同大会では毎年1000名を超える社会人ゴルファーが参加している。また2023年は社会人野球の最高峰である都市対抗野球大会を協賛社として支援した。

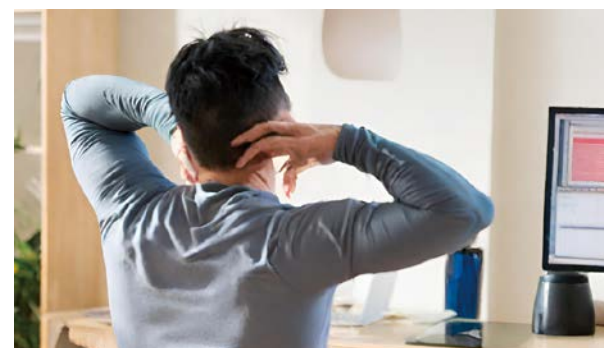


ユニ・チャーム株式会社

毎朝、オフィスとオンラインでの 全社ラジオ体操の開催

毎朝、社員全員が参加する朝礼にてラジオ体操を開催。在宅勤務をしている社員も参加できるよう、会社の風景を中継し実施している。

また、ラジオ体操の効果的な実施方法に関する情報を提供し、運動の心地よさを感じてもらい、体を動かすきっかけ作りとなるよう啓発に努めている。



夢占い 合同会社

夢占い合同会社

テレワーク・リフレッシュ： デスクわき健康プログラム

当社では、テレワーク中の社員に向けて、健康促進のための軽い運動イニシアティブを展開している。デスクワーク中の疲れを癒し、同時に新しいエネルギーを取り入れることができる良い方法として、毎日の短い休憩時間にオンラインで簡単にできるストレッチや軽いエクササイズを提案している。社員たちが活気にあふれ、健康的なライフスタイルを維持できるように支援している。



株式会社ラフライフ

スポーツ推進によるラフライフ

毎月1回、任意によるスポーツレクリエーションを開催中。ボウリングやフットサルなど参加しやすい競技を中心に取り入れている。

その他、有志によるクラブ活動を推進しており、必要に応じて予算を投じている。



理研計器株式会社

理研計器株式会社

社員による 自主的なクラブ活動を応援

社員の健康増進とコミュニケーションの活性化を目的として、社員による勤務時間外の自主的なクラブ活動を積極的に取り組めるよう、毎月一定額の活動費を補助している。現在、野球部、サッカー部、バスケットボール部、ランニング部、自転車部などの7つのクラブが活動し、スポーツを通じて部署や年齢の垣根を超えた交流を深められ、楽しく活動している。



LIFRELL

株式会社 LIFRELL

ランニングイベントの開催等

皇居等でのランニングイベントの開催・健康情報、サポーツ情報を社内、社外向けに発信している。



リンレイテープ株式会社

歩いて延ばせ健康寿命！
美食チャンス！ウォーキングイベント

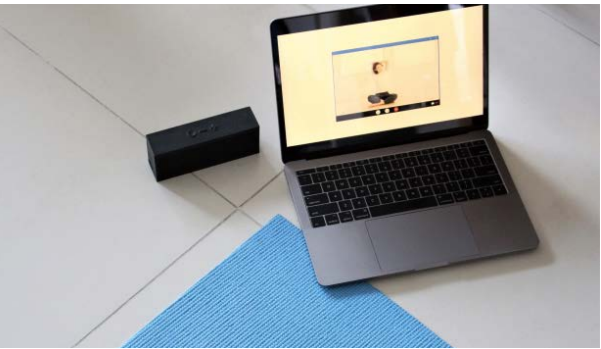
従業員の健康寿命延伸の為、1日8,000歩＋中強度運動20分という具体的な指標をもとに、必要な運動習慣を身に付けてもらうことを目的にイベントを開催。1日平均8,000歩を目指して歩くことを意識してもらえよう1週間の歩数ごとにポイントを設け、14週間の合計ポイントに応じて景品当選確率が上がるというルールで実施。今後も従業員の運動習慣獲得を後押しできるよう、イベント内容を改善しながら定期的開催予定。



株式会社渡辺オイスター研究所

心身ともに健康で自分らしく力を発揮し
希望を持って働き続けられる環境を

当社は「人間性豊かな健康文化の創造で人々の幸せに貢献いたします」との企業理念を社会で実現することを目指しており、その一環としてスポーツ推進にも力を入れている。毎朝始業時に全社でラジオ体操を実施。動画を映し、手本を見ながら正確に行っている。階段に消費カロリーや励ましメッセージのPOPを貼り、階段利用を促している。社内部活であるマラソン部への栄養補助食品の現物支給、大会参加費の補助等も実施。



Regalo

株式会社 Regalo

リモートワーク社員も含めて、
オンライン体操を実施

リモートワーク社員も含めたミーティングでは、毎回体操の時間を確保している。

座りながらできる簡単なストレッチを実施しているが、今後は、オンラインヨガやフィットネス動画も活用し、社員の健康維持を意識して取り組みたい。



WACARU NET

株式会社 WACARU NET

運動不足解消！同僚との会話も弾む
ウォーキングイベントの開催

当社はデスクワークや在宅勤務が多いため、日頃の運動不足や従業員同士のコミュニケーション不足解消を目的としたウォーキングイベントを実施した。歩数管理専用アプリを導入し、視覚的にも運動している実感を持てる仕組みを取り入れ、従業員同士楽しみながら運動することができた。参加率も高い水準(82%)となった。創業以来3年連続で実施しており、従業員からも運動不足解消やストレス発散できたとの声が多数出るなど好評の声がもらえている。

新規認定企業						
企業名		頁	企業名		頁	
あ行			JR 東日本スポーツ株式会社	38	日本電子株式会社	49
株式会社アール・シーティー・ジャパン	28	汐留社会保険労務士法人	38	一般財団法人日本予防医学協会	49	
株式会社 iCARE	28	株式会社 シスコム・テクノロジー	38	は行		
朝日生命保険相互会社	28	株式会社 JAL インフォテック	39	パーソルキャリア株式会社	49	
株式会社アダストリア	28	株式会社 JAL エンジニアリング	39	パーソルホールディングス株式会社	50	
株式会社アタム	29	ジャルロイヤルケータリング株式会社	39	株式会社 hacomono	50	
株式会社 UPSIDER	29	株式会社スクラム	39	パナソニック サイクルテック株式会社	50	
株式会社アベリオシステムズ	29	株式会社スダチ	40	株式会社 Hub Works	50	
池田鉄工株式会社	29	StockSun 株式会社	40	株式会社 ビジネス・ブレイン	51	
株式会社インターテック	30	株式会社 スマートスタート	40	BIZARQ 会計事務所	51	
ウイングアーク 1st 株式会社	30	株式会社スマイエ	40	株式会社日立プラントコンストラクション	51	
株式会社ウエイブワン	30	セガサミーホールディングス株式会社	41	ヒューマンリレーションネクスト株式会社	51	
株式会社うえるなす	30	積水化成品工業株式会社	41	富士レビオ株式会社	52	
運転代行 合同会社	31	株式会社ゼネラルパートナーズ	41	株式会社不動テトラ	52	
H.U. グループホールディングス株式会社	31	SOMPOホールディングス株式会社	41	株式会社プラージュ	52	
H.U. フロンティア株式会社	31	た行		フルード工業株式会社	52	
ECHO 株式会社	31	大修館出版販売株式会社	42	株式会社ブループラネット稲城	53	
株式会社エコスマート	32	株式会社 大修館書店	42	FRAIM 株式会社	53	
株式会社エスアールエル	32	大鵬薬品工業株式会社	42	株式会社フロンティアインターナショナル	53	
SMBC日興証券株式会社	令和5年度 モデル企業	20	太陽誘電モバイルテクノロジー株式会社	42	株式会社ベアーズ	53
株式会社エス・マーケティング・デザイン・ジャパン	32	株式会社 DACホールディングス	43	ま行		
NEC ソリューションイノベータ株式会社	32	株式会社 TOK	43	有限会社マイ・エス国立	54	
NSK 株式会社	33	株式会社ティップネス	43	三井住友海上あいおい生命保険株式会社	54	
株式会社エムステージ	33	株式会社テクノコア	43	みっちゃん仙川本店	54	
株式会社オートボックスセブン	33	株式会社 TENKUMA	44	三菱マテリアル株式会社	54	
株式会社オーバーシーズ	33	株式会社 電巧社	44	株式会社 moovy	55	
株式会社ALLCONNECT 東京支店	34	一般社団法人東京経営者協会	44	株式会社 MayLight	55	
株式会社 occupphys	34	東京港運送株式会社	44	メンズエステ 合同会社	55	
か行		公益財団法人東京都スポーツ文化事業団	45	株式会社メンタルヘルス・リサーチ&コンサルティング	55	
解体 DX 株式会社	34	公益財団法人東京都中小企業振興公社	45	森永製菓株式会社	56	
花王株式会社	34	一般社団法人東京都レクリエーション協会	45	や行		
株式会社ガスパル	35	東京東信用金庫	45	株式会社 UACJ	56	
株式会社要建設	35	株式会社東京鋳兼	46	ユニ・チャーム株式会社	56	
岐阜精器工業株式会社	35	東鳳企画合同会社	46	夢占い 合同会社	56	
株式会社キャプティエンジニアリング	35	東北電力株式会社東京支社	46	ら行		
CURIOSI TOKYO 株式会社	36	東洋製罐株式会社	46	ライオン株式会社	57	
グローブライド株式会社	36	株式会社トーコネ	47	株式会社ラキール	57	
株式会社京王エージェンシー	36	飛島建設株式会社	47	株式会社ラフライフ	57	
健株式会社	36	な行		理研計器株式会社	57	
コムソル株式会社	37	内藤公認会計士・税理士事務所	47	株式会社 LIFRELL	58	
さ行		日美商事株式会社	47	リンレイテープ株式会社	58	
株式会社三機サービス 東京事業所	37	日加商工株式会社	48	株式会社 Regalo	58	
さんぎょうい株式会社	37	日本情報通信株式会社	48	わ行		
サンフロンティア不動産株式会社	37	日本郵便株式会社	48	株式会社 WACARU NET	58	
株式会社サンライズワークス	38	日本コンベンションサービス株式会社	48	株式会社渡辺オイスター研究所	59	
GMOインターネットグループ株式会社	令和5年度 モデル企業	14	日本ステリ株式会社	49		

継続企業一覧						
企業名	認定実績 (年)	企業名	認定実績 (年)	企業名	認定実績 (年)	
あ行		伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	9	株式会社グリーンハウス	5	
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	殿堂入り 企業	9	伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社	7	株式会社グリーンハウスフーズ	5
株式会社IHI インフラ建設	2	株式会社イトー	7	株式会社クレオ	3	
株式会社IHI エスキューブ	6	株式会社イトーキ	令和5年度 モデル企業	9	株式会社クレハ	3
株式会社IHI ビジネスサポート	2	INSIGHT LAB 株式会社	5	ケアパートナー株式会社	3	
税理士法人アイ・タックス	2	株式会社インテック	6	ケアプロ株式会社	2	
アキレス株式会社	5	株式会社ヴィクトリア	4	ケイアイスター不動産株式会社	4	
アクサス株式会社	2	ウェルネス・コミュニケーションズ株式会社	6	KNT-CTホールディングス株式会社	7	
アクサ生命保険株式会社	令和5年度 モデル企業	5	ウェルネス・ブランド・コーポレーション	6	京王観光株式会社	8
アクシス株式会社	2	株式会社内田洋行	2	計機健康保険組合	5	
アクトライシステム株式会社	2	AGC 株式会社	5	株式会社ケー・ティー・システム	4	
株式会社浅野製版所	4	株式会社HSコーポレーション	4	南東北グループ医療法人財団 健真会 総合東京病院	5	
アサヒ飲料株式会社	5	一般社団法人A-wear 協会	5	株式会社健康体力研究所	2	
旭化成株式会社	2	ANA テレマート株式会社	6	医療法人社団湧泉会 山王リハビリ・クリニック	7	
株式会社朝日新聞社	5	エームサービス株式会社	5	高栄警備保障株式会社	9	
朝日信用金庫	9	株式会社エコ・プラン	7	公益財団法人江東区健康スポーツ公社	5	
株式会社アシックス	8	株式会社エスエーティ	3	広友サービス株式会社	6	
株式会社アスポ	6	株式会社NSD	4	広友物産株式会社	7	
一般社団法人アスリートネイル協会	3	NOK 株式会社	6	株式会社光和	5	
株式会社アセットリード	8	NTT クラリティ株式会社	5	株式会社ゴールドウイン	9	
株式会社アップセール	3	株式会社エフピコ	6	コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社	5	
有限会社アテイン	2	MS&AD インシラランスグループホールディングス株式会社	2	国際ソフトウェア株式会社	8	
株式会社アドックインターナショナル	5	株式会社MPandC	7	コグラフ株式会社	3	
アドバンスソフト株式会社	5	青梅信用金庫	9	コナミスポーツ株式会社	9	
株式会社アドバンテッジリスクマネジメント	5	大塚製薬株式会社	9	コニカミノルタ株式会社	5	
アフラック生命保険株式会社	6	一般社団法人鬼ごっこ協会	6	株式会社コロプラ	6	
アフラック保険サービス株式会社	2	オリンパステルモバイオマテリアル株式会社	5	株式会社KOMPEITO	5	
株式会社Avenir	2	か行		さ行		
アポクリート株式会社	9	株式会社カーブスジャパン	6	サーチファーム・ジャパン株式会社	6	
株式会社アミックグループ	8	鹿島建設株式会社	2	サイショウ.エクスプレス株式会社	令和5年度 モデル企業	6
株式会社アメディア	8	株式会社かんぼ生命保険	7	株式会社坂根ホールディングス	2	
株式会社ALIGHT	4	株式会社キープレイヤーズ	2	株式会社sakupro	3	
アルケア株式会社	9	株式会社キャプティソリューションズ	5	サトーホールディングス株式会社	6	
株式会社アルティネット	2	株式会社キャリアコンサルティング	5	株式会社サニーサイドアップグループ	8	
アルフレッサ株式会社	5	株式会社協栄	9	株式会社サンアメニティ	9	
株式会社アレックスソリューションズ	2	株式会社ぎょうせい	7	医療法人社団 三医会	6	
株式会社アロー	6	共同カイトック株式会社	7	サンウィン株式会社	4	
株式会社ANSIN-LINK	9	株式会社協和	9	三興塗料株式会社	2	
株式会社イーウェル	5	株式会社きらぼし銀行	8	サントリーホールディングス株式会社	7	
E.OCT 株式会社	6	株式会社きらぼしコンサルティング	2	シーイーシー 健康保険組合	3	
イオン・シグナ・スポーツ・ユナイテッド株式会社	4	錦城護謄株式会社 東京支社	6	株式会社CAC Holdings	令和5年度 モデル企業	8
株式会社イズミ・コンストラクション	2	クーリード株式会社	6	株式会社GA technologies	4	
いちご株式会社	7	株式会社久慈設計東京支社	9	JKホールディングス株式会社	5	
いちよしビジネスサービス株式会社	7	株式会社グッピーズ	6	株式会社JPF	9	
出光ユニテック株式会社	6	株式会社クボタ東京本社	9	株式会社JPホールディングス 東京本部	7	
伊藤忠エネクス株式会社	7	株式会社Criacao	6	ジェイレックス・コーポレーション株式会社	8	

継続企業一覧			
企業名	認定実績 (年)	企業名	認定実績 (年)
J-Workout 株式会社	3	た行	
株式会社 JTB	7	ダイヤモンドヘッド株式会社	5
シグマアテンドサービス株式会社	2	第一生命保険株式会社	9
株式会社じげん	9	株式会社第一テクノ	7
システム・エナジー株式会社	3	大樹生命保険株式会社	5
株式会社ジップス	9	株式会社ダイショウ	2
株式会社シモン	8	大成温調株式会社	5
株式会社 JAL サンライト	5	大東建設不動産株式会社	6
株式会社 JAL スカイ	5	大東建託株式会社	5
株式会社 JALUX	5	大東建託パートナーズ株式会社	6
株式会社 JAL ナビア	5	大同生命保険株式会社	8
株式会社ジャルパック	5	大日本印刷株式会社	8
出版健康保険組合	6	太陽生命保険株式会社	9
株式会社シュヴァン	2	株式会社タクト・マシン・サービス	7
株式会社ジョイカルジャパン	3	株式会社立飛ホールディングス	9
城北信用金庫	9	タツミ産業株式会社	7
SHIRO GYM	5	TANAKA ホールディングス株式会社	9
株式会社シンカーミクスル	9	株式会社タニタヘルスリンク	5
株式会社シンク	4	株式会社玉川ホールディングス	3
シンコースポーツ株式会社	3	多摩冶金株式会社	2
新宿税理士事務所	2	中外製薬株式会社	9
株式会社 THINK フィットネス	5	チューリッヒ生命保険株式会社	2
株式会社スタイル・エッジ	6	通信機器産業健康保険組合	6
株式会社スパイス	5	都築電気株式会社	5
株式会社 Sprocket	2	株式会社つなひろワールド	7
株式会社スヴェンソンホールディングス	6	株式会社ツネミ	2
株式会社スポーツインダストリー	5	T&D フィナンシャル生命保険株式会社	6
スポーツコミュニティ株式会社	7	株式会社ティーガイア	5
株式会社スポーツビズ	9	ティーペック株式会社	5
株式会社スポーツフィールド	6	株式会社 DYM	4
株式会社スポスル	2	帝人株式会社	9
株式会社住ゴム産業	6	株式会社ティップ	2
住友生命保険相互会社	7	ディップ株式会社	3
住友不動産エスフォルタ株式会社	8	デサントジャパン株式会社	令和5年度 モデル企業
医療法人社団 せいおう会	5	株式会社テセック	2
セコム医療システム株式会社	5	株式会社デュアルタップ	5
株式会社ゼットン	6	テルモ株式会社	9
セロトーレ株式会社	5	株式会社 TENTIAL	5
セントラル警備保障株式会社	6	東亜ディーケーケー株式会社	6
セントラルスポーツ株式会社	9	東亜道路工業株式会社	6
株式会社 SOily	3	東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社	5
双信商事株式会社	5	東急建設株式会社	2
ソフトバンク株式会社	6	株式会社東急スポーツオアシス	3
株式会社ソフマップ	2	東急スポーツシステム株式会社	7
損害保険ジャパン株式会社	8	一般社団法人東京ヴェルディクラブ	2
SOMPO ひまわり生命保険株式会社	8	株式会社東京アスレティッククラブ	6
企業名	認定実績 (年)	企業名	認定実績 (年)
東京海上ディアーアル株式会社	5	東京海上日動火災保険株式会社	7
東京海上日動火災保険株式会社	7	東京海上日動システムズ株式会社	5
東京海上日動システムズ株式会社	5	東京海上日動事務アウトソーシング株式会社	2
東京海上日動事務アウトソーシング株式会社	2	東京ガス株式会社	9
東京ガス株式会社	9	東京システムハウス株式会社	8
東京システムハウス株式会社	8	東京地下鉄株式会社	4
東京地下鉄株式会社	4	株式会社東京ドームスポーツ	9
株式会社東京ドームスポーツ	9	東京都公立大学法人	6
東京都公立大学法人	6	東京都職員共済組合	6
東京都職員共済組合	6	東京都鉄二健康保険組合	5
東京都鉄二健康保険組合	5	公益財団法人 東京都予防医学協会	6
公益財団法人 東京都予防医学協会	6	株式会社 東京メディカルサービス	2
株式会社 東京メディカルサービス	2	東阪電子機器株式会社	2
東阪電子機器株式会社	2	東武鉄道株式会社	9
東武鉄道株式会社	9	株式会社トーシンパートナーズ	7
株式会社トーシンパートナーズ	7	株式会社ドクタートラスト	5
株式会社ドクタートラスト	5	TOPPAN エッジ株式会社	9
TOPPAN エッジ株式会社	9	TOPPAN ホールディングス株式会社	8
TOPPAN ホールディングス株式会社	8	株式会社 トップワイジャパン	2
株式会社 トップワイジャパン	2	株式会社利根川産業	2
株式会社利根川産業	2	トヨタモビリティ東京株式会社	令和5年度 モデル企業
トヨタモビリティ東京株式会社	令和5年度 モデル企業	株式会社トラック	4
株式会社トラック	4	な行	
な行		株式会社ナウイエンタープライズ	3
株式会社ナウイエンタープライズ	3	ナガセケンコー株式会社	7
ナガセケンコー株式会社	7	株式会社ナレッジクリエーションテクノロジー	4
株式会社ナレッジクリエーションテクノロジー	4	株式会社 NISHI SATO	5
株式会社 NISHI SATO	5	西松建設株式会社	5
西松建設株式会社	5	株式会社ニチレイ	5
株式会社ニチレイ	5	株式会社日刊工業コミュニケーションズ	2
株式会社日刊工業コミュニケーションズ	2	日産化学株式会社	5
日産化学株式会社	5	日清食品ホールディングス株式会社	9
日清食品ホールディングス株式会社	9	日都産業株式会社	8
日都産業株式会社	8	日本化薬株式会社	6
日本化薬株式会社	6	日本電気株式会社	8
日本電気株式会社	8	日本郵政株式会社	6
日本郵政株式会社	6	商工組合 日本医療機器協会	6
商工組合 日本医療機器協会	6	特定非営利活動法人日本ウォーキングセラピスト協会	4
特定非営利活動法人日本ウォーキングセラピスト協会	4	日本航空株式会社	令和5年度 モデル企業
日本航空株式会社	令和5年度 モデル企業	日本交通株式会社 赤羽営業所	9
日本交通株式会社 赤羽営業所	9	日本国土開発株式会社	4
日本国土開発株式会社	4	一般財団法人日本サイクルスポーツ振興会	4
一般財団法人日本サイクルスポーツ振興会	4	日本シグマックス株式会社	6
日本シグマックス株式会社	6	日本生命保険相互会社	9
日本生命保険相互会社	9	日本郵船株式会社	7

継続企業一覧			
企業名	認定実績 (年)	企業名	認定実績 (年)
株式会社ニュー・オータニ	6	株式会社丸井グループ	5
ネグロス電工株式会社	2	マルハニチロ株式会社	3
ねづクリニック	7	美津濃株式会社	7
株式会社ネットラーニングホールディングス	7	三井住友海上火災保険株式会社	7
株式会社 KNOWELL	2	三井不動産株式会社	6
株式会社 nobitel	5	三井不動産レジデンシャルサービス株式会社	3
野村不動産パートナーズ株式会社	8	公益財団法人三菱養和会	5
野村不動産ライフ&スポーツ株式会社	8	武蔵野コーポレーション株式会社	2
野村ホールディングス株式会社	9	明治ホールディングス株式会社	3
は行		一般財団法人 明治安田健康開発財団	5
株式会社ハイクラス	2	公益財団法人 明治安田厚生事業団	令和5年度 モデル企業
株式会社バイタルエリア	7	明治安田生命保険相互会社	7
長谷川体育施設株式会社	9	明和地所株式会社	8
株式会社長谷工コーポレーション	2	株式会社メディカルネット	7
株式会社パソナグループ	9	株式会社メディヴァ	5
パナソニックソリューションテクノロジー株式会社	3	や行	
株式会社バリュー HR	5	矢崎総業株式会社	5
PHC 株式会社	5	ヤスマ株式会社	9
株式会社ピーエスシー	7	山本光学株式会社	9
BSP 社会保険労務士法人	5	株式会社 USEN-NEXT HOLDINGS	3
株式会社ビックカメラ	5	株式会社ゆうちょ銀行	2
株式会社 VIDWEB	3	株式会社ユカ	7
ヒューマンデジタルコンサルタンツ株式会社	3	株式会社ユナイテッドリバーズ	2
株式会社 FURDI	3	横河電機株式会社	6
株式会社ファミリーマート	3	株式会社ヨネイ	6
VAJ デジタルデザイン株式会社	6	ヨネックス株式会社	5
株式会社フォーイト	7	ら行	
株式会社フォーバル	5	ライトウェイプロダクツジャパン株式会社	7
藤倉コンポジット株式会社	5	株式会社ライフィ	5
富士ネットシステムズ株式会社	6	LINE ヤフー株式会社	3
ブリヂストン健康保険組合	6	ラディックス株式会社	5
ブリヂストンスポーツ株式会社	6	株式会社 ランドピア	2
株式会社フルタイムシステム	2	リーフラス株式会社	9
フロンティアコンストラクション&パートナーズ株式会社	4	LE.O.VE 株式会社	2
文化シャッター株式会社	8	株式会社 LIXIL	6
平和不動産株式会社	6	株式会社ルネサンス	9
株式会社ベネフィット・ワン	5	株式会社 LainZ	2
株式会社ベルエアー	4	株式会社ローソン	8
株式会社 VOIX	2	ログリー株式会社	2
株式会社保健同人フロンティア	4	株式会社 LOHASTYLE	2
ま行		わ行	
株式会社マースグループホールディングス	4	株式会社 Wiz	6
株式会社マーストークンソリューション	3	湧永製薬株式会社	6
真韻株式会社	4	株式会社 ONE COMPATH	3
株式会社マッシュホールディングス	5		
株式会社松永製作所	4		

令和5年度 東京都スポーツ推進モデル企業選定委員会

令和5年度東京都スポーツ推進モデル企業選定委員会委員名簿

	氏 名	役 職
1	岡 浩一朗	早稲田大学スポーツ科学学術院 教授
2	初瀬 勇輔	一般社団法人日本パラリンピアンズ協会 副会長
3	岡田 眞由美	一般社団法人東京都スポーツ推進委員協議会 副会長
4	城戸口 隆俊	東京商工会議所 ビジネス交流部長
5	武川 博音	東京都生活文化スポーツ局スポーツ総合推進部 事業推進担当課長
6	坪井 博文	東京都保健医療局保健政策部健康推進課長

委員からの主なコメント

<実践部門>

- チャリティーや防災などと組み合わせて、スポーツ・運動を実践している点が、工夫があり良い。
- オフィスでの日常的な行動が、自然にアクティブにつながっている点が良い。
- 実施の効果として、エビデンスとなる数値が出ている点が評価できる。

<支援部門>

- パラアスリートの雇用や指導者派遣などを、積極的に行っている点が、共生社会の実現に向けた取組として評価できる。
- 特定競技種目への継続支援など、裾野拡大につながる取組を実施している点が良い。
- 地元自治体や学校と連携した取組を行っている点が良い。

令和5年度東京都スポーツ推進企業取組事例集

令和6年3月発行

印刷番号 (5) 113

発 行	東京都生活文化スポーツ局スポーツ総合推進部スポーツ課 〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 電話：03(5320)7847 ホームページ https://www.sports-tokyo-info.metro.tokyo.lg.jp/
編 集	株式会社 大手広告通信社 (令和5年度 東京都スポーツ推進企業認定制度事務局) 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町二丁目38番 いちご九段ビル5F 電話：03(5226)2001
印 刷	正和商事株式会社 〒161-0032 東京都新宿区中落合一丁目6番8号 電話：03(3952)2154